

番号	カテゴリ	質問機関 (不明な機関は空白となっています。)	質問	回答
1	システム導入・運用	保健所	浄化槽の設置に関して審査機関から提出していただいているが、極稀に本市のまちづくり局からも提出されることがあります。そうなると、両部署でシステムを導入することになりますでしょうか。	電子で通知を受け取る場合は、指定確認検査機関と特定行政庁がシステムを導入する必要があります。
2	システム導入・運用		申し込みから運用まで2か月間はとったほうが良いとのお話でしたが、どういった内容を調整するのか具体的な一覧などありますでしょうか？	チェックシートをまずは参考に準備をしていただければと思います。その後に検証環境でのテストを実施し、本番環境の設定を以下のURLの手順書を参考に進めていただければよいと思います。 審査機関向け: https://www.icba.or.jp/zzfilebox/ICBA-DS_shokimanualB_Shinsakikan_20250328.pdf 消防機関向け: https://www.icba.or.jp/zzfilebox/ICBA-DS_shokimanualC_Shobokikan_20250328.pdf
3	システム導入・運用		電子申請を検討していますがメリットが見出せていない状況です。	申請画面の保存がクラウド上に最低15年間保存されること、電子化により、紙類、交付手間・費用の抑制の削減があげられます。
4	システム導入・		ICBA利用申請からいつまでに実運用しないといけないという規約等はありますか？	ありません。
5	テスト・サポート・環境	行政機関	県内の出先機関、消防機関、保健所機関あてに、システム導入及び操作説明会等の開催も検討しておりますが、ICBA様などに出前講座などはご依頼できますでしょうか？	当センターにご相談ください。

6	テスト・サポート・環境	電子申請受付チェックリストにある必要環境の2番に推奨環境について記載されていますが、こちらのCore i5は第12世代を想定していると考えてよろしいでしょうか？また、メモリに関しましても8 GBあれば他のアプリを複数開いても問題なく動くのか、クラウドのみの使用想定で8 GBのメモリが欲しいのかも知りたいです。後日HPなどで構いませんので、よろしくお願ひいたします。	画面上で審査をスムースに行おうとする場合には第8世代以降が最低限に必要になります。(Windows11の環境のため)また、動作確認で使用したスペックで無理なく動く範囲を確認をしたものになります。電子申請受付システム以外、同時にアプリを開いた場合の想定はされていません。現在の機材で不安ということありましたら、テスト環境で、ご確認いただければと思います。
7	テスト・サポート・環境	現在テスト利用期間中ですが、例えば確認申請一件の電子申請の流れを動画等で紹介していただけだと大変イメージがしやすいのでありがとうございます。ご検討よろしくお願いします。 消防同意や報告、保健所へ報告もあるとありがとうございます。	現在審査機関向けの動画は以下のURLで配信しています。 https://youtu.be/IHfu8B8xYbo 消防向け： https://youtu.be/gw_G3_ESvrE
8	テスト・サポート・環境	設計者側(申請者側)への説明会を行っていますか 時期や頻度 内容を知りたい	設計者側(申請者側)へ、説明会は実施していません。
9	テスト・サポート・環境	LGWAN回線を利用してシステムを導入する場合、情報管理課など他課との協議・調整が必要になりますが、それらの調整にご協力いただけますか？	照会回答、提出書類等ご指示いただければ、協力します。
10	テスト・サポート・環境	申し込む際、ハードやソフトを導入する前にシステムの試験運用はできるのでしょうか？	検証環境でテスト利用が可能ですので以下のURLから申し込みください。無償で使用できます。 https://www.icba.or.jp/zzfilebox/system/20250507_uketsuke-system.zip
11	制度・連絡・通知	ICBA利用申請からテストが開始できるまでの期間はどれくらいかかりますか？手続きだけの期間です。	テスト利用であれば、ID発行まで申し込みから10日ほど必要です。
12	制度・連絡・通知	許認可・認定及び定期報告制度への拡充につきましては、R7.6に国交省から示された「建築確認電子申請システム等に係る共通化推進方針」でR9.4から運用開始とされていますが、資料では中止とされました。スケジュールについて今一度ご教示ください。	ご質問ありがとうございます。資料中では中長期的課題としています。現在お伝えできる範囲の資料としています。

13	制度・連絡・通知		申請された一物件について 申請者側で閲覧することができる範囲はどこまでですか。申請したアカウントからしか閲覧ができないのですか。他のアカウントから、閲覧することは可能ですか。	設計事務など複数の所員がいる場合に、申請した者以外の所員も閲覧等できるように設定ができます。
14	制度・連絡・通知		審査機関から消防機関へ消防同意依頼があったことはどのように通知されますか？定時にシステムに入って、依頼がないか確認するか、音等でお知らせしてくれるのか、審査機関からメールしてもらうような体制を整えておく必要があるのか。	同意依頼がシステムに届いたときシステムにログインしてなくても、電子申請受付システムの管理権限を持つアカウントに登録いただいているメールアドレスに、消防同意依頼が提出された旨のお知らせのメールが届きます。その後の補正後再提出等にて自動メールを受け取るアカウントは、担当者登録機能を用いて設定することができます。お知らせをする対象メールアドレスを複数設定することも可能です。
15	制度・連絡・通知	保健所	浄化槽に関する調書のデータはテキストデータによる送付でしょうか。それともpdfでの送付でしょうか。テキストデータによる送付の場合、1件1件別々に届くのか、それとも一覧表のような形で出力が可能でしょうか。	調書のデータはテキストではなく、PDFでの送付となります。1件1件個別に届くことになります。
16	制度・連絡・通知	行政機関	建築確認電子申請システム等に係る共通化推進方針では、長期優良住宅申請などの関連法令の申請の実装を検討されていましたが、長期優良申請以外に検討されている関連法令の申請があれば、ご教示願います。	低炭素住宅の申請受付機能なども想定されますが、長期優良住宅の申請受付機能も含めて現在のところ検討をしているものはありません。
17	制度・連絡・通知	保健所	導入相談会事前質疑回答16の回答として「県内の関係部局で決めていただくことになります。」とありますが、各保健所毎に利用するかを決めるのか、浄化槽部局、特定建築部局で利用するのか決めるのか、県単位で利用するかを決めるのかを教えていただきたいです。システムを利用しない場合は、紙媒体で通知書が今までどおり送付されるのでしょうか。	システム利用が強制ではないため、使用するしないを含めて、それぞれの機関(部局)で検討いただくことになります。システムを利用しない場合は今まで通りの方法とするかについても、それぞれの機関で決めていただくことになります。
18	制度・連絡・通知	消防機関	同意通知はどのような形で審査機関へ通知することになりますか。システム上で同意と選択して送信されるのか、消防側でPDF化した同意通知をアップロードして送信するのか。	システム内で同意の選択すると同意した旨と同意年月日が審査機関に送られます。同意通知書の作成機能は電子申請受付システムにはないため、必要に応じて同意通知書をシステム外で作成していただき、アップロードすることもできます。

19	制度・連絡・通知		必須項目は入力しないと申請ボタンが押せないという機能はあるのでしょうか。申請書類、図面は精度の高いものが申請されてくるというイメージでしょうか。不備が多い場合、不受理するボタンはあるのでしょうか。	申請者が申請書データを作成・提出する際、「入力完了」をクリックすると入力漏れチェックがかかります。このシステムには「不受理」専用ボタンはありません。運用上は「補正依頼」または「引受不可」として返却することで、不備のある申請を差し戻す仕組みになっています。
20	制度・連絡・通知		建築基準法第93条第5項の規定による特定建築物の通知書を受け付けています。年間数件あるかどうか…ですが、審査機関がシステム導入していても、保健所で導入していないと受付できないということでしょうか。	保健所で導入していただかないと、電子申請受付システムでの受付はできません。
21	制度・連絡・通知	保健所	保健所です。電子申請は今後ICBAのシステムに全国的に統一されていく予定なのでしょうか。それとも競合する電子申請システムがあり、通知を受けたい保健所は各システムごとに通知を受ける方法に対応する必要があるのでしょうか。競争の場合は、ICBAの電子申請シェアはいくらくらいなのでしょうか。	統一を目指しておりますが、導入していただける保健所次第になります。利用者が少なければ撤退もあります。競合するシステムについては、現時点では把握しておりません。また、シェアについてですが、保健所機能はリリース前のためありません。
22	制度・連絡・通知	保健所	保健所側で見ることが出来る範囲は保健所通知のみでしょうか？	その通りです。
23	制度・連絡・通知		建築主事等から保健所通知を行った後、各市町の浄化槽担当部局へ通知を送付する事務がありますが、電子申請受付システム上で市町の担当者が確認できる等の機能を実装する予定はありますか。	保健所等の機関として浄化槽担当部局のアカウントを発行しますので、審査機関から通知を受けることで確認することができます。
24	制度・連絡・通知		BIM図面審査用のCDEについては、BIM審査を伴わない通常の確認申請でも利用可能でしょうか。電子申請受付システムとの連携がどこまで可能かによって、CDEの利用を含めた事務手続きの検討(PDF審査ソフトの導入、図面の保存、審査過程の保存、他機関との連絡調整)が必要になるため機能の棲み分け知りたいです。	BIM申請のみの対応となります。通常の確認申請と別とお考え下さい。
25	制度・連絡・通知		電子申請受付システムで「工事届」を作成し「配信S」で行政庁へ送付(連携)することはできますか その場合 国土交通省で用意しているエクセルの形式で作成されますか	国土交通省で用意しているエクセルの形式での作成機能は装備していません。

26	制度・連絡・通知	確認済証交付後の建築主や設計者等の変更届等の手続きは実装される予定はありますか？	令和8年度に実装予定です。
27	制度・連絡・通知	1つのアカウントを複数のPCで使うことはできますか？	<p>一つのアカウントで電子申請受付システムに同時アクセスができる仕様となっていますが、推奨しておりません。ご利用になる方が複数名である場合、ご利用になる方毎のアドレス(とID)をご用意いただくよう推奨しております。</p> <p>電子申請受付システムでは、担当者割振り機能や決裁などを行った主体を記録する機能がございます。複数の方が同じアドレス・IDでログインしてしまうと、これら担当者割振り機能や主体の記録において登録できるアカウントは1つのみ(例: 予防課アカウント)となってしまいます。</p> <p>こうした、アカウントを担当者間で共通とした場合のデメリットも含め、運用方法をご検討いただければ幸いです。</p> <p>申請処理を行う所属ごとにICBAに申込(アカウント申込)を行っていただくことも可能です。所属内で複数人で処理する場合は、ICBAからアカウントを受けた方の操作によってアカウントを増設することが可能です。</p>
28	制度・連絡・通知	審査段階で疑義事項や確認事項を取りまとめたファイルを確認検査機関等に送付する機能はございますか。	ファイルをアップロードして送付することができます。
29	制度・連絡・通知	当消防本部は5署それぞれで同意の受付をしていますが、アカウントは5署分いただけるのでしょうか？	<p>5署ごとに組織アカウントを取得することができます。</p> <p>また、その場合に消防本部配下に分署の消防アカウントが発行され、消防本部・配下に紐づく分署間で案件を共有することが可能となります。</p> <p>詳しくはICBAホームページに公開している操作説明書のうち、消防機関向け_支店間共有方法(https://www.icba.or.jp/zzfilebox/ICBA-DS_usermanuals.appdx1_20250929.pdf)のマニュアルをご参照ください。</p> <p>(2025/11/27更新)</p>
30	制度・連絡・通知	確認済証交付後の建築主や工事監理者等の変更届等の手続きは実装される予定はありますか？(※先ほどの質問の内容修正です)	令和8年度に実装を予定しています。

31	制度・連絡・通知	本日の質疑の回答を参考にしたいので、後日メール等で、配信していただくことは可能ですか？	個別にお知らせしませんが、当センターのホームページに掲載します。
32	制度・連絡・通知	法令の根拠がない特定の建物(旅館、公衆浴場、興行場の特定建築物に該当しないもの)について、建築確認申請時に情報提供を依頼しているものは、保健所通知機能の対象となるのでしょうか？	送付は可能ですが、審査機関と運用について調整が必要です。
33	制度・連絡・通知	1アカウントで、意匠、構造、設備それぞれ別の端末から審査することは可能でしょうか。	一つのアカウントで電子申請受付システムに同時アクセスができる仕様となっていますが、推奨しておりません。ご利用になる方が複数名である場合、ご利用になる方毎のアドレス(とID)をご用意いただくよう推奨しております。 電子申請受付システムでは、担当者割振り機能や決裁などを行った主体を記録する機能がございます。複数の方が同じアドレス・IDでログインしてしまうと、これら担当者割振り機能や主体の記録において登録できるアカウントは1つのみ(例: 予防課アカウント)となってしまいます。 こうした、アカウントを担当者間で共通とした場合のデメリットも含め、運用方法をご検討いただければ幸いです。 申請処理を行う所属ごとにICBAに申込(アカウント申込)を行っていただくことも可能です。所属内で複数人で処理する場合は、ICBAからアカウントを受けた方の操作によってアカウントを増設することが可能です。
34	制度・連絡・通知	現在申請者に消防法令適用通知書で必要な設備や届け出をお知らせするために郵送しているのですが、それはシステム上で行うことになるのでしょうか。それともそのまま郵送することになりますか。	システム上では審査機関経由で行えます。郵送で行うことを妨げるものではありません。
35	制度・連絡・通知	消防通知書だけ電子申請を行うことは可能ですか？	システム上では同意のみ除外ができませんので、運用により対応してください。その場合、留意事項等に記載や責機関でホームページ等で周知をお願いします。

36	制度・連絡・通知		インターネット回線での接続可能な環境なのですが、予防課にPCが1つであるため、メール受付したあと、同意専用の係に移す必要があるのですが、ZIPファイルなど一括でUSBメモリーに保存して持ち出すことは可能ですか？	データの出力形式がCSVまたは案件ごとのxml形式になります。また図面はPDFでダウンロードできます。これらをUSBに入れることは可能です。 同意専用の係にインターネット回線又はLGWAN回線に接続可能なパソコンがあれば、IDを付与することで転送・移送の手間を解消できます。
37	制度・連絡・通知		質疑事項、指導事項等をまとめたデータを審査機関を通して送信することは可能かどうか。	可能です。
38	制度・連絡・通知	消防機関	1消防本部で3アカウントを作成予定です それぞれのアカウントで基本情報を設定することで申請先を選択して申請者が申請することが可能という認識で	消防署(管轄地域)ごとにアカウントを設定し、それぞれの地域の消防同意伺いを受け付ける運用であればご意見のとおりです。 また、その場合に消防本部配下に分署の消防アカウントが発行され、消防本部・配下に紐づく分署間で案件を共有することが可能となります。 詳しくはICBAホームページに公開している操作説明書のうち、消防機関向け_支店間共有方法(https://www.icba.or.jp/zzfilebox/ICBA-DS_usermanuals_appdx1_20250929.pdf)のマニュアルをご参照ください。 (2025/11/27更新)
39	制度・連絡・通知		メールアドレスは審査員ごとに必要となりますか？	審査員ごとにアカウントを作成するにあたっては、審査員ごとのメールアドレスが必要です(2段階認証のため)。 一つのアカウントで電子申請受付システムに同時アクセスができる仕様となっていますが、推奨しておりません。 電子申請受付システムでは、担当者割振り機能や決裁などを行った主体を記録する機能がございます。複数の方が同じアドレス・IDでログインしてしまうと、これら担当者割振り機能や主体の記録において登録できるアカウントは1つのみ(例: 予防課アカウント)となってしまいます。 こうした、アカウントを担当者間で共通とした場合のデメリットも含め、運用方法をご検討いただければ幸いです。 申請処理を行う所属ごとにICBAに申込(アカウント申込)を行っていただくことも可能です。所属内で複数人で処理する場合は、ICBAからアカウントを受けた方の操作によってアカウントを増設することが可能です。

40	制度・連絡・通知	保健所	浄化槽部局(保健所)です。浄化槽の設計書の保健所通知が電子で確認できることになると伺って詳細等の確認のために参加しました。よろしくお願ひします。	来年度に提供開始予定です。ご検討をよろしくお願ひいたします。
41	制度・連絡・通知	保健所	保健所宛の浄化槽の通知書も電子申請になりますでしょうか	来年度に提供開始予定です。
42	制度・連絡・通知	保健所	保健所の各担当課に申請通知がくるのでしょうか。	保健所通知が提出された旨の自動送信メールは、電子申請受付システムの管理権限を持つアカウントに登録いただいているメールアドレスに届きます。管理権限を持つアカウントを複数作成いただくことで、お知らせをする対象メールアドレスを複数設定することも可能です。 また、ICBAにお申し込みの際、課ごとに組織アカウントを分けて発行いただくことも可能です。 組織アカウントを保健所のみに発行する場合、課や保健センターごとに発行する場合それぞれにおける操作方法は消防機関アカウントと同様になります。そのため、詳しくはICBAホームページに公開している操作説明書のうち、消防機関向け_支店間共有方法(https://www.icba.or.jp/zzfilebox/ICBA-DS_usermanuals_appdx1_20250929.pdf)のマニュアルをご参照ください。 (2025/11/27更新)
43	制度・連絡・通知		アカウントを作成しないとアシスタント機能使えないんですね？	グーグルのアカウントが必要になります。今後、利用のニーズにより、アカウント不要でのアシスタントの検討を進めたいと考えています。
44	機能・仕様・技術的要望		クラウド保存ということですが、確認申請等の個人情報が保存してもセキュリティ上問題ないクラウドでしょうか	本システムは 地方公共団体における情報セキュリティポリシーガイドラインを踏まえ、さらに 政府機関等のサイバーセキュリティ対策のための統一基準に基づいて運用されています。また、政府が定める ISMAP(政府情報システムのためのセキュリティ評価制度)に準拠したクラウドサービス事業(ガバメントクラウド)を利用しています。
45	機能・仕様・技術的要望		アクセスログは保存されているようですが、審査側からも隨時確認できますか。	審査側から確認できる事項としては、補正の提出や指摘の受け取りなど、システム上で動きがあった場合は隨時確認できます。

46	機能・仕様・技術的要望	消防同意の受付日、審査機関等の設定、確認、管理をサポートできる機能はありますか？	消防同意の受付日はシステム上で管理されますが、想定なさっている具体的なサポート機能が分かりかねており、詳細をお聞かせください。
47	機能・仕様・技術的要望	消防機関から申請者へ直接指示を出すシステムの構築の予定はありますか。	予定はありません。
48	機能・仕様・技術的要望	編集可能なPDFソフトの導入が推奨されていますが、アドビアcroバット(無料版)やマイクロソフトエッジでも多少のテキスト入力やマーカーをつけることができるかと思います。承認印等を付す予定がなければ、無料版でも大丈夫そうでしょうか。	貴機関での運用に支障なければ問題ないと考えます。利用を開始して、必要となつたときに導入するとしても良いかと思われます。
49	機能・仕様・技術的要望	電子申請受付システムから「配信S」「台帳S」への連携はできますか	連携可能となっています。
50	機能・仕様・技術的要望	消防関係でこの届出をしてください！という指導できますか？	システムでは同意依頼の後に、指定機関経由で指摘を出すことで可能です。事前に一律に依頼するのであれば、留意事項又は利用規約に明示することで周知は可能と思います。
51	機能・仕様・技術的要望	会場で配布されている資料は閲覧やDLすることは可能でしょうか。 (すでに公開されていたらすみません)	会場で配布しました資料は以下のURLよりダウンロード可能です。 PDF: https://www.icba.or.jp/kyoyodb/top/doukyuusetumeikaisiryou.pdf ZIP: https://www.icba.or.jp/kyoyodb/top/doukyuusetumeikaisiryou.zip
52	機能・仕様・技術的要望	申請1件ごとに、申請IDや、受付ID、受付番号など、物件を特定できるナンバー等は付与(または生成)されますか。される場合、引き受け承諾前の段階で付与されますか。	申請ごとに案件IDが発行されます。これが物件を特定できるナンバーになります。申請者が申請した時点で付与されます。

53	機能・仕様・技術的要望		紙申請できた物件の消防同意を受付システムを利用して依頼する際、最低限の入力のみ(物件名と所在地等)で申請することは可能でしょうか。	最小限の項目を入力し、ファイルを添付することでも、同意伺い等を行うことが可能です。
54	機能・仕様・技術的要望		チェックリスト2 第何世代の i5 でしょうか	Windows11でのCPU要件が第8世代からとなっておりますので、安全性の観点からそれに合わせることになります。 (Windows10のサポート期限が10月で終了予定のため。)目安を示していますが、OSのサポート終了に対応できないCPUは不可と考えてください。
55	機能・仕様・技術的要望	消防機関	消防同意完了までの期間について、起点はいつになりますか。	審査機関が消防機関に対して同意依頼または通知を送付した日付と考えていますが、「留意事項」に消防機関毎に設定することも可能です。例えば「〇〇消防署で収受した日を起算日とする」などです。
56	機能・仕様・技術的要望		紙ベースで受け付けた消防同意をICBAシステムに入力する方法はどのような形になるでしょうか?	消防機関が直接入力する方法はありません。
57	機能・仕様・技術的要望	消防機関	消防本部です 部分的に受付する場合指定確認検査機関や特定行政庁は申請先を選ぶ際の利用規約等で初めて知りうることが出来るという認識でよろしいですか	その認識になります。
58	機能・仕様・技術的要望		消防から指定確認検査機関への補正指示の流れを教えてください。指摘事項確認→補正指示→補正→消防再確認→審査結果の流れについてです。	指定確認検査機関からの同意依頼が送付されましたら、審査→指摘事項作成アップロード→指定確認検査機関へ送付となります。その後指定確認検査機関より申請者へ指摘を送付し、申請者が補正を行い、指定確認検査機関へ送付、それを指定確認検査機関から消防へ送付、確認後同意を通知する流れとなります。

59	機能・仕様・技術的要望		ICBAのシステムから審査の終わった資料のデータを消防側でダウンロードしておくことは可能でしょうか。	消防機関は、審査機関から送られた案件リスト(CSV形式)、確認申請データ(XML形式)、および添付ファイル(図面など)をダウンロードできます。これらの機能は、台帳整備への活用を目的としています。審査機関から送られていないデータについてはダウンロードができません。
60	機能・仕様・技術的要望		本システムの受付では、フォームで入力した内容を法定様式に入力してPDFファイルをはきだして受理する形になっています。今後、法定様式によらず、入力フォームのまま、データ形式で収受する可能性があるか、ご教示願います。	入力フォームからのデータはそのままテキスト形式として、収受しています。図面などテキストデータではないものについてはPDFファイルとして収受しています。
61	機能・仕様・技術的要望	行政機関	特定行政庁ですが、民間確認指定機関でICBAのシステム以外を導入している機関からの確認報告書などの受付は出来るようになりますでしょうか。	全ての民間確認指定機関がICBA以外のシステムを利用していますが、確認審査報告書の電子報告を実施している機関もあります。以下のURLに電子報告実施団体一覧がありますので参考にしてください。 https://www.icba.or.jp/kyoyodb/top/denshihoukokujokyo.pdf
62	機能・仕様・技術的要望		このシステムを利用するにあたり、大容量の電子ファイルを送受信する機能は必要ですか。	画面審査を行う前提であればシステム内で送受信を行うため、必要ありません。大容量のファイルを印刷(=ダウンロード)し、修正指示等を書き込んだものをアップロードする運用を行う場合には相応の送受信機能が必要です。
63	機能・仕様・技術的要望		CSV出力の項目を利用者側で自由に編集可能でしょうか？またその場合は申請の全ての項目が選択可能でしょうか？	消防機関において、出力後のCSVファイルの編集は自由にできます。出力項目が決まっております。
64	機能・仕様・技術的要望		消防同意後の申請をCSVでエクスポートできるとのことですが、形式等も指定してできるようになっていますか？	形式としてはCSVとして出力されます。出力項目が決まっております。

65	機能・仕様・技術的要望		電子申請システム内の決裁機能について、審査終了後承認機能がありますが、主事の決裁と、審査担当者の決裁について分ける予定はありますか。(権限を与えられた主事のみが承認を行えるようになるような機能)	決裁機能の搭載予定はございません。運用で対応をお願いいたします。
66	機能・仕様・技術		手動で確認申請の入力は可能でしょうか?	審査機関側で手動での入力は可能です。
67	機能・仕様・技術的要望		消防機関でデータを独自に保管することは可能でしょうか。	消防同意依頼や消防通知の案件に係る資料を審査機関と共有する形で登録することはできますが、もっぱら消防機関の自由なデータ保管のための機能はありません。
68	機能・仕様・技術的要望		データについて保管期間は15年となっていますが、期限過ぎたデータはどうなりますか。	データを保存した機関の承諾を得て削除する予定です。 詳細は今後の課題ですが、自動的に消去することはありません。
69	機能・仕様・技術的要望	消防機関	消防機関向けのシステムには、申請者あての指摘できる機能は備わっているのでしょうか。	消防機関から申請者に直接指摘を行う機能はございません。 消防機関から特定行政庁/指定確認検査機関に補正指示を行い、特定行政庁/指定確認検査機関から申請者に連携する運用となります。 おすすめはしませんが、消防機関から申請者に直接指示を行う場合は、メール等で行っていただく形となります。
70	機能・仕様・技術的要望		口頭で説明された分も含めて本日の質疑回答についてご提供をお願いします。	当センターのホームページに掲載いたします。
71	機能・仕様・技術的要望		CDEシステムと受付システムの機能的な棲み分け、連携がイメージできていません。説明に使える分かりやすい資料があれば助かります。	以下のURLをご確認ください。 https://www.icba.or.jp/denshishinsei/kakuninshinsei_cde.html
72	機能・仕様・技術的要望		既に独自システムで受け付けたデータ(審査終了案件)を、このシステムに移行すること(データの保存だけを行う)ことはできますか?	できません。

73	機能・仕様・技術的要望		PDFへの注釈機能等が中止となっていましたが、CDEで対応するという事でよろしいでしょうか。	PDFへの注釈機能については市販ソフトに優れたものがあり、かつ、機能拡充も頻繁なことから、電子申請受付システム側での開発を中止しました。PDFへの注釈については市販のものをお使いいただくことをご検討ください。CDEと電子申請Sの連携機能も開発中です。CDE・電子申請Sともに利用いただければ、CDE側でPDFへの注釈機能を利用いただけます。
74	機能・仕様・技術的要望	指定確認検査機関	消防です。電子申請での消防同意については、同意後の同意印等の公印は必要でしょうか。	貴機関で検討いただることになります。消防同意の印等について、各自治体での規則などを確認の上、不要かどうか判断をお願いいたします。
75	機能・仕様・技術的要望		電子申請後、構造と意匠で同時閲覧・審査は可能でしょうか？	それぞれ別々のアカウントの作成が必要ですが可能です。
76	機能・仕様・技術的要望		当市では事前に消防審査が終わってから確認申請本受けする流れをとっていますが、消防機関が先に図面をチェックできるような形式は可能でしょうか	システム上ではできません。電子申請受付システムで正式な受理(申請者にも受理したことが知らされます)をしてから、消防同意伺い・通知が可能となります。
77	機能・仕様・技術的要望	消防機関	消防機関のチェックリスト2 のCore i5は第何世代でしょうか？Windowsのバージョン、RAM容量についても後日で構いませんのでご回答をお願いします。	第8世代以降が必要です。(Windows11の環境のため)メモリ8GB程度です。また、動作確認で使用したスペックで無理なく動く範囲を確認したものになります。電子申請受付システム以外、同時にアプリを開いた場合の想定はされていません。現在の機材で不安ということありましたら、テスト環境で、ご確認いただければと思います。
78	機能・仕様・技術的要望		特定行政庁です。独自システムを利用している民間審査期間からICBAシステムで報告を受けることはできるようになりますか？	全ての民間確認指定機関がICBA以外のシステムを利用していますが、確認審査報告書の電子報告を実施している機関もあります。以下のURLに電子報告実施団体一覧がありますので参考にしてください。 https://www.icba.or.jp/kyoyodb/top/denshihoukokujokyo.pdf
79	機能・仕様・技術		台帳システムの連携のタイミング、複数回可能か	複数回可能です。

80	機能・仕様・技術的要望		他の機関で保存しているデータをダウンロードし、このシステム運用後に新たにアップロードできますか。	ご質問の趣旨が不明です。他機関に申請されたデータをダウンロードして、別機関でアップロードする機能はございません。
81	機能・仕様・技術的要望		図面は、「意匠」「設備」「構造」など、1ファイルに複数枚まとめて保存しても差分機能働くか	PDFファイルごとになりますので可能ですが、枚数が多い場合などエラーの発生することがあります。
82	機能・仕様・技術的要望	消防機関	システム内で消防機関内の決裁をとる機能はありますか？	決裁機能はありません。
83	機能・仕様・技術的要望	保健所	保健所手続き利用は保健所ごとに3万円ですか？	3万円については審査機関が保健所への通知を本システムを利用して行う場合のシステムの利用料金で、保健所ごとではなく審査機関一機関当たりの負担いただく最低金額です。令和8年度と令和9年度については、令和5年度の貴機関の建築確認件数(紙手続き分も含む)が200件超の場合には3万円ではありません。保健所についてはシステムの利用料は無償です。
84	機能・仕様・技術		構造計算書の差分チェックが行づれにも対応できるようにご検討をお願いします。	ご意見ありがとうございます。今後の課題といたします。
85	機能・仕様・技術		現在行っている 機関から消防への電子同意依頼の手順について 新年度からも変更されない考え方でよろしいですか	変更はありません。
86	機能・仕様・技術的要望		電子報告機能で、オンライン受付機能の具体的な機能概要を教えてください。	確認審査報告書などを特定行政庁へ電子報告することができます。概要書の1面2面処分の概要がテキストデータ(xml形式)として、3面が添付ファイル(PDF等)として、送られてきます。その他報告側・報告元双方で合意すれば工事届なども添付ファイル(PDF等)で送受信可能です。また、台帳登録閲覧システムをご利用の場合、受信したデータを取り込む機能が有り入力工数を抑制可能です。
87	機能・仕様・技術		消防同意は機能を使用しなくてもシステム上決裁可能か	システム内に決裁機能はありません。

88	機能・仕様・技術的要望	本申請ではなく事前確認という形でシステム利用はできますか	推奨できませんが、引受判断部分を使い事前確認という想定は可能かと思われます。その利用をされる場合は、留意事項や貴機関のホームページ等で周知をお願いします。
89	機能・仕様・技術的要望	申請者が電子申請する場合、申請者側が別途用意するシステムがあるのか、確認申請作成ソフトなどから申請先を選べるのか、申請者側の申請の方法を教えてください。	申請者はインターネット上の申請プログラムにログインして申請書作成(申請事項の入力)を行います。申請者側での作成ソフトは不要です。 下記のURLからログインすることとなります。 https://afba.shinsei-kenchikugyousei-db.jp/login
90	機能・仕様・技術的要望	現在受付されている特定行政庁の利用規約を拝見すると、「合意管轄」の条文を規定されていますが、ICBAとシステム利用者との間に生じる訴訟については、審査側の特定行政庁は、訴訟には関与しないという理解でいいのか?どういった場合に特定行政庁にシステム上の責任が発生することが想定されますか?	システム利用に関しての契約に関する訴訟については、内容によるかと思われますが、利用契約に反したかどうか、契約自体が正当かといったことなどが争点になると思われますので契約当事者の特定行政庁(システム利用者)が訴訟に関与しない、という状況は想定しがたいところです。 申請者とICBA間の利用規約は別途存在しますので、申請者のシステム利用を巡る訴訟については、特定行政庁が訴訟に関与する場面はあまり想定できないところです。
91	機能・仕様・技術的要望	申請者と保健所もシステムで直接やり取りできない仕様でしょうか。 今後、建築設備や工作物の確認申請に 対応される予定はありますか。 自動作成される法定様式・主要な運用様式144種の詳細を教えて欲しいです。	申請者と保健所もシステムではやり取りできない仕様となっています。建築設備や工作物の確認申請は一部を除き対応済みです。令和8年度搭載予定の法定様式・主要な運用様式144種については、通常、審査機関や特定行政庁の事務に使われる様式を網羅しています。(条例に関する様式などは除きます。)
92	機能・仕様・技術	確認済証などの帳票作成機能で、電子署名の機能があるか教えてください。	電子署名の機能はありません。印影を必要とする場合、PDFにしてアップロードの上送信することが考えられます。
93	機能・仕様・技術	浄化槽に関する調書について、自治体ごとに異なる様式に対応可能でしょうか。	異なる様式でのテキストデータでの送付は対応できません。PDF等で送付いただくことになります。
94	機能・仕様・技術	電子申請における軽微変更のイメージがわきません。	来年度、システムに搭載予定となっています。変更に関わる図面をデータで送るイメージになります。

95	機能・仕様・技術		個別で台帳システムを運営していますが、電子申請システムとAPI連携等の連携方法はあるでしょうか	当センターで公開しているインターフェース規定書を基にしたAPIを開発していただくことが必要です。
96	機能・仕様・技術的要望		オンライン決済のためのカード機能が提供されるとありがたいです。入金確認後に受理し審査を開始するためタイムロスを少なくしたいです。	カード機能を含めて一律の決済機能の実装は課題が多く、見送っています。
97	機能・仕様・技術的要望		事前質疑で押印は、各機関で決めることとされていますが、消防機関が同意した際の「消防同意」印等を不要にできると解釈してよいか。	貴機関で検討いただくことになります。消防同意の印等について、各自治体での規則などを確認の上、不要かどうか判断をお願いいたします。
98	機能・仕様・技術的要望		電子申請受付システムに接続するPCは専用とする必要があるのでしょうか、または、他業務との兼用のPCでいいのでしょうか。	専用とする必要はありません。兼用も可能です。
99	機能・仕様・技術的要望		消防機関の利用率を上げる取り組みについて、ICBAでの取り組みを教えてください。	システムの無償提供、総務省消防庁への協力依頼を行っています。また、今回のような説明会への参加の呼びかけを継続して、行う予定です。
100	機能・仕様・技術		電子申請受付システムは「台帳」としての機能を搭載していますか	搭載していません。
101	機能・仕様・技術的要望		審査終了した後について行政庁などから指摘があり入力情報を修正しなければならない場合編集ロックや解除の概念がありますか	審査終了を取り消し、再度補正を求ることによりロックが解除されます。または、申請者から軽微な変更届(R8装備予定)を求ることでの対応が考えられます。
102	機能・仕様・技術的要望	保健所	「消防は期限の定めなく無償利用と決定しています。」とありますが、保健所も同様に期限の定めなく無償利用なのでしょうか。	保健所も同様に期限の定めなく無償提供します。

103	機能・仕様・技術的要望	指定確認検査機関	指定確認検査機関ですが、CDEだけの契約をできますか？また、その場合の利用金額は全部利用となりますか？	可能です。CDEは電子申請受付システムとは別の料金となっています。
104	機能・仕様・技術的要望		ここにでていますQ & Aは後にいただくことは可能でしょうか	後日、当センターのホームページへ掲載します。
105	機能・仕様・技術的要望		資料にPDFに直接書き込むことは断念された旨があったかと思いますが、もしPDFに書き込みたい場合は一度クラウドからローカルにDLする必要があるでしょうか	その通りです。
106	機能・仕様・技術		電子申請受付システムの確認申請時に入力されたデータは 他の申請に連携されますか	申請者の作成画面に、他の申請書をコピーし、他申請を作成する機能がございます。
107	機能・仕様・技術		このQAの掲載内容や会場での質疑回答は後日ご提供いただけきたいですが可能でしょうか？	後日、当センターのホームページへ掲載します。
108	機能・仕様・技術		本日のQ&Aは後日まとめたものをいただくことは可能でしょうか。	後日、当センターのホームページへ掲載します。
109	機能・仕様・技術		1都市のシステム登録IDで保健所、消防各々申請を受け取ることは可能ですか？各所管ごとに登録が必要ですか？	各所管ごとに必要となります。
110	機能・仕様・技術		申請者は消防同意の審査状況(受付済み、同意決定済み等)は隨時確認できるのでしょうか？	確認できません。
111	機能・仕様・技術的要望		電子申請の規模や範囲を限定する場合、管轄外や対象外の物件を申請ボタンが押せないような機能は実装されないのでしょうか？	実装されていません。長期的な課題として捉えています。申請者が申請前に同意する画面(留意事項又は利用規約)に限定する内容を初期設定・明記することにより、ご対応をお願いします。

112	機能・仕様・技術的要望		配布されているQ & AのNo.33の「確認済証の作成機能の実装日程は未定」とあります が、台帳登録閲覧システムで確認済証が作成できますが、これを申請者への発行まではできない、という意味でしょうか。	台帳登録閲覧システムで作成した確認済証を電子申請受付システムにアップロードして交付は可能です。電子申請受付システム内での作成機能の実装については、明確な日程が示せず、不明として回答していましたが、実装予定は来年度予定しています。
113	機能・仕様・技術的要望		消防→審査機関→申請者でやり取りすると審査期間に影響ないですか？	通常の同意事務については審査期間への影響はないものと思います。ご質問の前提は、修正指示等の場合に、消防機関と申請者との間で電話、相対打合せ等により修正等を行っている現状との比較で、とのことと思料します。その場合の審査機関への影響については可能性を否定できません。システムを事務的連絡手段に限定して使うなど運用上の工夫により審査期間を確保することが考えられます。
114	機能・仕様・技術的要望		導入相談会事前質疑回答 No.54⑥の回答内容について、「電子申請受付システムへ手動登録」が可能とはどういうものでしょうか？(昨年度の説明会では、紙申請があったものを審査者側で代理入力等はできない、となっていたと思いますが、運用が変わったということで間違いありませんか？)	紙で申請などの場合に審査機関側で手動で登録ができます。令和6年度の説明会では代理入力を不可とする想定であったため、その点で運用(システムの開発仕様)が変更となっています。
115	機能・仕様・技術的要望		建築設備は電子申請対応はできないということでしたが、エレベーターも対応できないということでしょうか。	対応しています。
116	機能・仕様・技術的要望		独自システムとの連携について「規定書」のような手引書がございますか	あります。以下のURLを参考にしてください。 https://www.icba.or.jp/kyoyodb/renkeishiyō/0102_if-kitei-kyotsu_bessatsu_010800.doc
117	機能・仕様・技術的要望	消防機関	消防は電子申請をしないなら従来のやりかたでOKということですよね？	その通りです。

118	機能・仕様・技術的要望	電子申請受付システムで入力した設計者等について「建築士S」と連携して、自動的に処分状況や講習会の状況を確認することができますか。	電子申請受付システムで入力の手間を省くため、建築士事務所登録閲覧システムから入力情報を読み込むことはできますが、ご質問の処分状況や講習会の受講状況の確認はできません。
119	機能・仕様・技術的要望	クラウド上に保存されたデータは15年超経過した場合、削除されるのでしょうか？15年経過する前に他のデバイスに移行させないといけないのでしょうか？	保存データは、連絡なしに自動削除する予定はありません。現在は、決定していませんが、各機関と調整の上、対応をすることになると考えます。
120	機能・仕様・技術的要望	保存されているPDFデータについて 電子署名を行うのか 「審査済」のようなスタンプを PDFデータに付すのか 「どれが最終で どれが本物か」を「証明する」方法や考え方について知りたい	各機関での考え方次第ですが、システム上では修正履歴が残りますので、その最終版が最後になります。真正性の証明については、各機関で検討いただくことになります。システム上では最終版がわかりますのでそれを最終版がわかります。また、図面の証明も必要に応じてダウンロードし、スタンプを押して、アップロードを行う方法もあります。システム上でやり取りを行えば、それが真正として考えられるようになっています。
121	機能・仕様・技術的要望	消防機関から申請者に直接指摘を行う機能はなく、指定確認検査機関を通しての訂正対応とのことですですが、申請者とのやりとりに時間的ななぞれが生じると思います、また、指定確認検査機関の作業が増えるように思いますが、指定確認検査機関の負担はどの程度になりますか。	時間的ななぞれについては、消防機関から指摘がありましたら、早急に申請者へ送付いただき、最小限になるよう、運用をお願いします。また、指定確認検査機関での負担については、消防機関の訂正指示を申請者に送信し、申請者からの訂正を消防機関に送信する手間となります。
122	機能・仕様・技術的要望	概要書のWEB閲覧システムについて、個人情報への見解は整理されているのでしょうか？大量閲覧者への方の閲覧趣旨との整理がされていればご教示ください。	中長期的な導入予定としている状況のため、見解の整理・非整理も含め検討しておりません。 概要書に関する個人情報についての見解は機関ごとに異なるものと認識しており一定の見解を示すことは困難と思われます。

123	機能・仕様・技術的要望		資料や説明で「PDFアプリは閲覧のみソフトでも可能ですが、書き込み機能はあったほうがいい」とのことですが、無料のAdobe Readerで文字や図形をコメントする機能はここでいう書き込み機能に入りますか？	審査者の使い方によりますので、Adobe Readerで、審査が可能であれば支障ありません。
124	機能・仕様・技術的要望	消防機関	当本部では「消防OAシステム」を導入しており、紙データを見ながら手入力しています。システムを導入した際、OAシステムへの自動入力は可能でしょうか？また、課内の決裁等は電子申請受付システム内で行えるのでしょうか？	電子申請受付システムから出力したデータを消防OAシステムで読み込めるようにする必要があります。連携についてはOAシステムの開発業者に確認をお願いいたします。決裁に機能は搭載されません。
125	機能・仕様・技術的要望	行政機関	確認済証交付後に確認番号や日付を記入する図書(工事届や浄化槽調書など)がありますが、行政側からデータをシステムにアップロードする機能はありますでしょうか？	確認済証交付後のアップロード機能はありません。
126	機能・仕様・技術的要望	消防機関	消防から指定確認検査機関への補正指示の流れを教えてください。	システム上で、補正内容等のリスト(ワード、エクセル、PDF)や図面をアップロードの上、指摘を送ることができます。
127	費用・利用料	指定確認検査機関	「受付S(全部)」の利用料金について 指定確認検査機関の利用料金が高額すぎます 導入を躊躇しています 利用実態に合わせた利用料金に見直すことはできませんか	ご意見ありがとうございます。システムを運用するために必要な水準の利用料としており、現時点で利用実態に合わせた水準への見直し予定はありません。
128	費用・利用料		すでに導入されている機関は、どれくらいの年間件数でしょうか。前回の資料では500件を超えると $900+300 \times N$ で、電子申請だけで年間100万円程度はかかり、かなりの負担はかかると思います。時代の流れというワードだけで、乗り切れません。指定確認検査機関の利用率が24%という数字がすべてです。	年間数件から数万件までの幅があります(利用料として年間40万円から数百万円です)。

129	費用・利用料	行政機関	<p>手数料徴収を区のポータルではリアルタイムの入金確認ができないため申請受付ができません、</p>	<p>区の入金確認の方法がわかりませが、運用で対応できるか確認いただければと思います。電子申請受付システムでは、引受審査がありますので、手数料の納付を確認後、受付という運用が考えられます。</p>
130	費用・利用料		<p>独自システムを利用しており、電子申請受付システムを利用する場合現在利用している独自システムの情報を移行する際にかかる費用はどれくらいを想定すればよいですか？</p>	<p>一般に、独自システムからのデータ移行は、次の作業により行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 台帳登録閲覧システムへの移行(特定行政庁向け・永年保存対象データ) <ol style="list-style-type: none"> ①独自システムからのデータ出力(CSV+PDF): 0～数十万円 ②出力したデータを中間ファイルに変換: 数百万円 ③中間ファイルの台帳登録閲覧システムへの投入: 10万円 ④必要に応じ投入後のデータ一括修正: 0～50万円 2. 電子申請受付システムへの移行(15年保存対象図書) <ol style="list-style-type: none"> ①独自システムからのデータ出力(CSV+PDF): 0～数十万円 ②出力したデータの投入: 数十万円程度 <p>所要期間は数か月です。</p>
131	費用・利用料	消防機関	<p>利用料についてですが、消防機関はR8年度以降も無料と記載してありますが、保健所についても同様に無料という解釈でよろしいでしょうか。</p>	<p>保健所も同様に期限の定めなく無償提供します。</p>
132	費用・利用料		<p>BIM図面審査にかかるシステム利用料は、消防機関はICBAと同じく無料でしょうか？</p>	<p>審査機関からの求めに応じて利用していくことを想定しており、その場合には無償利用を前提としています。独自にBIM図面による同意伺い等の受け付けをなさる場合には有料となります。</p>

133	費用・利用料		確認審査報告は可能になりそうですが、手数料徴収がリアルタイム入金確認でオンライン化できないため使用することができない状況です。令和8年度のシステム導入予算査定で見送りとなりました。許可認定の申請受付を電子化できると良いのですが、手数料を伴うため確認申請と併せてオンライン決済ができるようになると現金を窓口に持参していただく必要が生じます。	ご意見いただきありがとうございます。許可認定機能は2026年度以降の搭載を予定しています。手数料徴収機能の搭載予定は現時点ではございませんので、各機関で運用を考えていただく形となります。
134	費用・利用料	保健所	保健所が利用する場合は、消防と同じく使用料は無料でしょうか？	保健所が利用する場合は、消防機関と同じくシステム利用料は無料です。
135	費用・利用料	行政機関	限定特定行政庁です。建築指導部局が電子で消防同意を行う場合は、使用料は②15万+③3万という理解でよいでしょうか。	電子申請受付システムの「全部利用」には消防手続の機能も備えていますので、「消防手続利用」を重ねてご利用いただく必要はございません。建築指導部局が電子で消防同意を行う場合の利用料は「全部利用」分の15万円(税別)となります。
136	費用・利用料		電子申請受付システムで保存されるデータは国内のデータセンターで保存されますか。長期的視点からデジタル赤字の緩和や地政学リスク為替変動による利用料金の高騰など考慮されていますか。	共用DBのデータはガバメントクラウド(AWS)で国内保存します。ご照会の点について考慮されたガバメントクラウドの中から、当センターでもご懸念のリスクを考慮して選択しています。
137	費用・利用料		BIM図面審査およびBIMデータ審査導入時は別途システム利用料は発生しますか？また利用料の加算がある場合の金額の想定はありますか？	BIM図面審査、BIMデータ審査を行うために確認申請用CDEを利用する場合は、別途利用料が発生します。 利用料の案として、下記ページに掲載しています。 https://www.icba.or.jp/denshishinsei/kakuninshinsei_cde.html#1
138	費用・利用料		消防機関のシステム利用料は無料ということですが、将来的に費用が発生するということはありませんでしょうか。	現在、その予定はありません。

139	費用・利用料		有償化後の最低料金に加算する額の算定方法を教えてください	それぞれの機関の利用システムごとに、建築確認等の件数に応じたものとなります。算定方法は以下のPDFのp23から https://www.icba.or.jp/kyoyodb/top/02-01_dounyuutebiki.pdf ICBAの契約担当までお問合せください。
140	費用・利用料		現在受付台帳システムを利用しておりますが、電子申請利用とセットの料金になるのでしょうか。受付台帳システムのみの利用はできないのでしょうか。	台帳登録閲覧システムについては、電子申請受付システムを組み込んで稼働しております、稼働の前提となっています。台帳登録閲覧システム単独利用はできません。
141	費用・利用料	行政機関	先の確認申請用CDEの話になってしまいますが。来年度、特定行政庁は確認申請用CDEを基本料金は無償で利用できるとのことです、CDE利用には申請が必要なのでしょうか？	確認申請用CDEを利用する場合、あらかじめICBAと契約し、アカウントを取得する必要があります。令和8年度は基本的な利用であれば無償ですが、追加ストレージ分は有償となります。令和9年度は無償利用は無く、有償となります。
142	費用・利用料		現在受付台帳システムを利用しておりますが、電子申請利用とセットの料金になるのでしょうか。受付台帳システムのみの利用はできないのでしょうか。	台帳登録閲覧システムをご利用の場合は電子申請受付システムが必須となっております。台帳登録閲覧システム単独利用はできません。
143	費用・利用料		本番環境で試行した場合のデータはテスト終了後データは削除することはできますか？	本番環境で試行で運用した場合、データの削除はできません。
144	費用・利用料		手数料納付で、現在リモート決済を導入されている行政庁さんをもしご存知でしたら、別途会議後等に紹介いただくことは可能でしょうか。	当センターにご相談ください。
145	費用・利用料		全部利用のコース中(40万円)に、消防同意、保健所は含まれているのでしょうか。	消防同意・通知機能、保健所通知機能とも含まれています。 なお40万円は特定行政庁(限特除く)と指定確認検査機関の最低料金で、令和8・9年度については令和5年度の確認件数が200件を超える場合には40万円ではありません。

146	費用・利用料		クラウドのデータ保存を別にするとシステム利用料は不要でしょうか？	データ保存の有無に関わらず利用契約を締結すれば利用料が必要です。システムをご利用される機関のご要望・ご指示でデータ保存場所を変えることはございません。システム側の保存データとは別にダウンロードしたデータを各機関で保存することは可能です。
147	費用・利用料	行政機関	電子申請を受け付ける際の、手数料の納付について、市の電子納付の別サイト等へのリンクを貼ることは可能でしょうか。	留意事項や利用規約画面にリンクを張り付けていただき、申請者に表示することができます。
148	費用・利用料		確認申請をしております。 電子申請はまだしておりませんが、現在検討中です。ですが、費用面で独自のシステムを導入せざるを得ないと考えているところです。 よろしくお願いします。	ご意見ありがとうございます。参考にさせていただきます。

番号	カテゴリ	質問機関	質問	回答
1	システム導入・運用	行政機関	軽微変更の受付はどのような感じになりますか。当市では軽微変更については完了検査申請書の三面に記載してもうらことが多いですが、別に軽微変更を受け付けるということでしょうか。軽微変更についての申請書(様式)もないでのどのような受け付け業務(その都度、審査が必要?)になるのかイメージができません。	各機関の運用によります。システムでの軽微変更のみの申請受付を行わずに、完了検査申請時に、第3面に入力で、必要に応じて軽微変更の図書などをアップロードする方法もあります。システムで想定しているのは、完了検査前に、軽微変更を受けている機関での運用を想定しています。申請書等については、システムで必要事項を入力していただき、独自書式などはPDFなどでアップロードをしていただく運用になります。
2	システム導入・運用	消防機関	・指摘事項がある場合、又は疑いがある場合は、ICBA上でやり取りを行うことを想定していますか？それとも電話等で指摘事項を指定確認検査機関と確認した後に補正指示等となるのが現実的な使い方になるでしょうか？ ・現在当局での運用は、指摘事項があれば検査機関に連絡し、指摘事項が不備と確認できれば、検査機関は消防同意依頼を取り下げて、改めて補正された内容で消防同意依頼という流れで行っていますが、このような流れはICBAのシステムでは想定されていないでしょうか？	その通りの流れが想定されています。システム上では、指摘事項について消防機関から検査機関を通じて申請者へ伝え、修正はその逆方向での伝達をする前提です。 なお、消防同意依頼を取り下げて再度消防同意依頼を行うことも可能ですが、取下げ前に生じた補正指示等の審査経過情報は消失してしまうため、おすすめしておりません。 現場の実態に併せて運用方法をご検討ください。
3	システム導入・運用	保健所	保健所通知を受け取るために電子システムに参加する具体的なスケジュールや今後の案内予定を教えていただけますとありがたいです。	令和8年2月よりテスト利用を予定をしています。開始時期が確定しましたら、お知らせをする予定です。その後のスケジュールについても確定次第お知らせします。
4	システム導入・運用	消防機関	電子申請を行なっている機関の業務の効率化が得られた実績などを紹介して頂けると有難いです	導入機関では、紙書類の削減・問い合わせ対応時間の短縮・案件進捗の可視化などにより、業務効率が向上しています。クラウド保存により省スペース化も実現しています。紙との併用により事務が煩雑になったということ聞いているため、全て電子化されるまでの過渡期には事務の効率が難しいこともあります。
5	システム導入・運用	行政機関	現在の台帳Sシステムに電子申請受付システムが搭載されるということであるが、紙申請・電子申請、紙審査・電子審査、紙決裁、電子決裁が混在すると思われる。それぞれの運用や入力・出力などがよくわからない。	想定されることとしては、紙申請を電子申請受付システムに審査機関側で手動で登録、審査については慣れるまで電子を印刷して審査、決裁は紙での決裁であれば、審査した図面等が紙であるため、そのまま決裁へ。電子決裁を採用しているのであれば、電子審査に統一して、電子で決裁する運用で進めることになると思われます。

6	システム導入・運用	行政機関	現に電子申請を実施していないため、導入後のイメージが付きにくく、審査における不明点も現段階ではわからないです。申請者側の電子申請の希望等の資料があれば、導入の検討の資料にさせてほしいです。	申請者に対して直接電子申請の希望等の調査は実施していませんが、今年度の7月から8月にかけて行いましたICT活用部会のアンケートに「申請者の満足度調査を実施の有無」を聞いています。その中の回答の一部では、申請者から来訪、郵送が不要になったため満足との回答がありました。
7	システム導入・運用	行政機関	消防、保健所のやり取りを直接できないようしているため、入力の手間で省略できるとされている10分以上に負担が増えると思います。デメリットによる負担の増加も、業務効率を考える際に考慮していただきたい。	ご意見ありがとうございます。今後の資料作成の参考とさせていただきます。
8	システム導入・運用	行政機関	事前審査、消防同意の流れ、手数料の徴収方法等、まだまだどうするか未定なので導入しても運用できるか不安である。	不安を解消できるようにサポートしていきますのでご検討をお願いします。
9	システム導入・運用	保健所	・保健所側で具体的に使用できる内容は何なのか ・このシステムを導入しない場合の通知の知らせはどのようになるのか	保健所側で使用できる内容としては、審査機関等からの通知書類のモニターでの確認、送付されたデータのダウンロード、審査機関等への意見通知の機能になります。
10	システム導入・運用	行政機関	他の参加者のQAを見ていると、皆さん導入にまだまだ不安がある様子がうかがえました。とはいっても、電子申請は避けて通れないでの、疑問点を一つずつ解決しながら進めていく必要があると思っています。個人的には、審査機関、消防、保健所で導入と未導入が混在する過渡期が最も事務が煩雑になると思っており、最初の山が高い印象です。	その通りかと思います。混在期間をどれだけ短くするかが、重要になるものと認識しています。
11	システム導入・運用	消防機関	ハード面は準備しましたが、ソフト面の進め方がわかりません。指定審査期間との事前調整など既に開始している消防機関の皆様ご教授ください。	電子申請の受付を開始している機関のリストが以下のURLにありますので、ご参考にしてください。 https://afba.shinsei-kenchikugyousei-db.jp/guest/shobokikan
12	システム導入・運用	保健所	私の部署では建築申請に伴う浄化槽設置計画書を審査機関より提出していただいていますが、極稀に本市のまちづくり局審査課からも提出があります。このような場合は両部署でシステム導入を行う必要がありますでしょうか。	その通りになります。

13	システム導入・運用	保健所	引受審査とはどのような手続きなのか教えてください。	送付されてきた通知等を本受付するかどうかの手続きになります。この時点で理由をつけて受取を拒否することもできます。
14	システム導入・運用	保健所	保健所で浄化槽の設計書を受付する部署です。 来年度からシステム導入されるということですが、いつ頃からシステム利用申込開始し、システムログインできるようになるのでしょうか。 利用申込方法や利用開始可能までの期間について教えてください。	システムのテスト利用提供を令和8年2月を予定しています。本運用の申込方法、利用開始については今後お知らせをしていきます。
15	テスト・サポート・環境	行政機関	<ul style="list-style-type: none"> ・P.9 2026年度より電子報告機能に記載されている中で(特定行政庁の受付には台帳システムの利用が必要)とは、特定行政庁側で台帳システムを契約しない限り、民間確認検査機関より電子報告は送付されないという認識でよろしいでしょうか。 ・現在独自の台帳管理システムを利用している中で、電子申請受付システムからのインポート機能がないため、更改を検討しています。 独自の台帳システムかもしくはICBAさんの包括的なシステムを利用するかを検討している中で、台帳登録閲覧システム及び地図情報システムの使用料及び使用感を基に検討したいと考えております。 そこでデモやテスト環境等の提供をしていただけるのでしょうか。 ・現在運用中の特定行政庁の運用方法(ハード面のスペックや手数料の納入方法等)を事例として提供いただきたいです。 	<p>電子報告を受ける場合にデータの格納するためには台帳システムが必要となっています。独自の台帳にインポート機能がある、または、インポート機能を開発する場合は、不要です。</p> <p>デモやテスト環境の提供も行いますので、ご連絡をいただければと思います。</p> <p>・他の特定行政庁の運用方法までは把握していませんので、電子申請を受付している機関に直接ご確認ください。以下のURLに受付開始している審査機関のリストがあります。</p> <p>https://afba.shinsei-kenchikugyousei-db.jp/guest/shinsakikan</p>
16	テスト・サポート・環境	行政機関	動作確認済のPDF編集ソフトについて例示されたい	オンライン申請システムの円滑導入にむけた留意事項のP10にPDF編集ソフトの一覧を挙げています。自機関での選定の参考にしてください。動作確認については個別での確認は行っていません。

17	テスト・サポート・環境	保健所	保健所におけるシステムの操作についてまとめた資料を作成してほしい。実際にどのような流れでシステムでの操作を行うのかが不明瞭であり、事務の効率化につながるのかが判断しづらい。(電子申請受付システム自体の存在を初めて知ったため、基本的なシステムの動きや申請から完了までの動きもわかりません。すでに資料が存在するのであれば、それらがまとめて掲載されているURL等をご教示いただけます。)	保健所利用についての、操作資料は今後作成予定です。公開しましたらお知らせいたします。
18	テスト・サポート・環境	消防機関	現状の紙媒体での審査になれているため、PC上での審査に不安があります。結果的に、プリントアウトしたり、大型モニターの準備など、費用負担の増加が懸念されており、導入を進めるためには、国や県からの何らかのバックアップが不可欠ではないかと考えます。	ご意見ありがとうございます。
19	テスト・サポート・環境	指定確認検査機関	ICBAの電子申請受付システムではなく、別のNICEシステムを利用しているため、違いを確認したかった。また部分的に消防同意の電子利用をしたいため参加させていただきましたが、わかりやすい資料があると助かります。	NICEシステムとの比較資料は申し訳ありませんが用意しておりません。お試しいただけるインターネット検証環境を用意していますので、比較いただければと思います。消防部分利用について、NICEシステム側との連携が11月より開始予定の連絡がされていると思いますので、ご検討をお願いいたします。
20	テスト・サポート・環境	消防機関	Q&Aで投稿しましたが、消防機関チェックリストの2番目のCore I5の世代に記載がありませんでした。その他、WindowsのバージョンやRAM容量についてもご回答をお願いいたします。	第8世代以降でないと、Windows11の動作環境に支障がありますので、最低でも第8世代以降が必要となります。また、RAMについても、使用環境によるところが大きいため、インターネット検証環境を用意していますので、使用の上、動作に支障のない容量を選んでいただくことが良いかと思います。
21	テスト・サポート・環境	消防機関	システム導入にあたり、技術的なことはわからないので、最初から最後まで一貫したサポートはあるのでしょうか。	個別に対応しますのでご相談ください。
22	テスト・サポート・環境	消防機関	消防本部としては導入に費用が必要でないことは分かったが、運用するにあたり、PDF編集ソフトの必要性や台帳保存方法が紙であるため結局印刷が必要になるなどの問題点がある。	電子申請のメリットを生かしていただけるように、運用方法のご検討いただければと思います。

23	テスト・サポート・環境	消防機関	今まで電子申請がございませんでしたので、模擬申請での受付トレーニングを実施したいです。	テスト利用専用の検証環境があり、一般公開せずに模擬申請を行えます。電子申請受付システムテスト利用申込書によりお申込みください。 電子申請関係URL: https://www.icba.or.jp/denshishinsei/reception-system.html#riyou テスト利用申込書URL: https://www.icba.or.jp/zzfilebox/system/20250507_uketsuke-system.zip
24	テスト・サポート・環境	消防機関	申請データが膨大になることが予測されるので、そのデータを保存するための媒体が別途必要になりそうです。すでに導入されている行政庁では、データ保存についてどのようにされているのかご教示ください。 また、審査するための機材が導入されていない場合は、送信されたデータを印刷して、審査後にデータ化するといった作業が増えることから、どこまで事務作業時間の軽減が図れるのか不安に感じています。	申請データはクラウド上に保存されますので、保存媒体は不要と思われます。機材の導入がされていない場合であっても、運用により軽減も見込めると思われます。
25	テスト・サポート・環境	行政機関	保健所がICBA導入するにあたって、試用期間を設ける予定はありますか。	令和8年2月より予定をしています。開始時期が確定しましたら、お知らせをする予定です。
26	制度・連絡・通知	行政機関	共用データベースシステムの利用にあたり、電子申請システムも必ず契約しなければならないのか？	台帳登録閲覧システムを契約の場合は必須となっております。
27	制度・連絡・通知	保健所	システムを、ある審査機関は導入しているが保健所は導入していないという場合、その審査機関は当保健所への通知をどのようにすることになるのでしょうか。審査機関側は「システムに登録したので通知の義務は果たしています」となり、保健所側は「システムを利用していないので通知を受理していません」という行き違いは生じないのでしょうか。	導入されない場合は、現在の運用方法で通知されることとなります。保健所側で導入されていない場合はシステム上で通知先が表示されないため、行き違いは生じないものと考えます。
28	制度・連絡・通知	消防機関	令和7年4月1日より利用させていただいているが、消防同意・通知は1件も来ていません。このシステムについて、特に民間の指定確認検査機関がどの程度導入を検討しているのか教えていただければと思います。	ご利用ありがとうございます。現在、指定確認検査機関で使われているNICEシステムでの連携について、11月から可能となるアンウンスをしていますので、その状況により、同意・通知の件数が増えるものと思われます。現在指定確認検査機関の利用数は約30となっています。

29	制度・連絡・通知	消防機関	消防機関では、消防OA(情報支援システム)等を導入して建築物の管理等を行っています。全国の消防本部にシステムを展開している業者は数社ありますが、DXを達成するには、ICBAのシステムから消防OAへのデータ連携を消防本部個別で構築するのではなく、同一仕様で構築できるよう働きかけていただければ消防同意の電子化が進むと思います。国の施策なので、国交省から総務省消防庁への展開等は可能でしょうか？	総務省消防庁へ、電子申請受付システムの利用促進の依頼はしていますが、消防OA等との連携については展開していません。各消防機関からまずは利用している業者へまずご相談が必要と考えます。
30	制度・連絡・通知	保健所	完全に電子処理を行うことにはない場合、図面を印刷する等の事務は残り、業務負担は変わらない又は増えるので、行政機関全体のDXを進める部署や手数料納入に関する部署にも、積極的に情報提供していただきたい。	ご意見ありがとうございます。今後の普及の課題と思っています。
31	制度・連絡・通知	行政機関	99%以上指定確認検査機関による確認が行われているため、特定行政の電子化においては電子報告率の向上が課題です。 既にお示しいただいたら申し訳ないのですが、独自のシステムを利用している指定確認検査機関が本システムを導入して行政報告を行うことについて、メリットやシステム連携上の条件等を教えていただけ幸いです。	指定確認検査機関として、電子で送ることができれば印刷などの事務が不要となるため、進めたいと伺っていますが、特定行政側で、紙での報告を求める機関があると、事務が煩雑になることがあります。連携等について、独自システムを利用してい指定確認検査機関から、ICBAにご相談いただけるようお伝えいただければと思います。
32	制度・連絡・通知	消防機関	導入に向けた障壁となっているのは組織内の規定や予算と考えていますので、システムの利用には現時点で不明な点等はありません。	ご検討よろしくお願いします。
33	制度・連絡・通知	行政機関	ZOOMのQ&A機能で質問したので回答いただきたい	ZoomQAの回答を作成していますのでそちらをご確認ください。

34	制度・連絡・通知	消防機関	<p>一つのアカウントのみ使用可能とのことです が、複数のPCで使用できるのでしょうか。</p> <p>申請処理は各所属で行っているので、本部にのみ通知されると対応に支障があります。</p>	<p>一つのアカウントで電子申請受付システムに同時アクセスができる仕様となっていますが、推奨しておりません。ご利用になる方が複数名である場合、ご利用になる方毎のアドレス(とID)をご用意いただくよう推奨しております。電子申請受付システムでは、担当者割振り機能や決裁などを 行った主体を記録する機能がございます。複数の方が同じアドレス・IDでログインしてしまうと、これら担当者割振り機能や主体の記録において登録できるアカウントは1つのみ(例: 予防課アカウント)となってしまいます。こうした、アカウントを担当者間で共通とした場合のデメリットも含め、運用方法をご検討いただければ幸いです。申請処理を行う所属ごとにICBAに申込(アカウント申込)を行っていただくことも可能です。所属内で複数人で処理する場合は、ICBAからアカウントを受けた方の操作によってアカウントを増設することが可能です。また、申請処理を各所属で行っている場合は、ICBAにお申込みいただくことで、消防本部に対する分署用の組織アカウントを発行することが可能です。分署アカウントを発行した場合のシステム的な仕様は、ICBAのHPにて公開している支店間共有方法(PDF) (https://www.icba.or.jp/zzfilebox/ICBA-DS_usermanuals_appdx1_20250929.pdf)をご覧ください。(2025/11/27更新)</p>
35	制度・連絡・通知	消防機関	<p>①一連の申請の中で、システムを導入していない機関があった場合のデメリットを提示いただきたいです。②行政機関のシステム導入の有無は、審査機関は把握できるのでしょうか。審査機関がシステムに入力したもの、行政機関がシステム未導入と知らない今まで通知もされないという事態が危険かと思います。</p>	<p>①一連の申請の中でシステムが導入されていない場合のデメリットとしては、その部分で印刷や郵送業務が出ること、入力作業が増えるため、誤入力の可能性があることが挙げられます。</p> <p>②ご質問は審査報告書等の電子報告の件かと思います。行政機関と各審査機関で電子報報告の方法を決めていただくことになるため、ご質問の内容は生じません。以下URLに電子報告実施団体の一覧がありますのでご参考にしてください。 https://www.icba.or.jp/kyoyodb/top/denshihoukokujokyo.pdf</p>
36-1	機能・仕様・技術的要望	消防機関	<p>①確認事項や指導及び今後必要になる届出のお知らせ等まとめた書類のデータを送ることは可能か？</p> <p>②消防→審査機関→申請者で書類の訂正のやり取りをしていたら審査期間が遅延しますが、解消法や取り決めを教えてください。</p>	<p>①審査機関を経由になりますが、申請者に送付は可能です。申請者へ直接送りたい場合は、推奨してはいませんが、システム外でメール等で送っていただくことになります。</p> <p>②審査機関側で早急に送付を依頼する運用をしてもらう方法しかありません。</p>

36-2	機能・仕様・技術的要望	消防機関	<p>③1つのアカウントを複数のPCで同時に使用できますか？(市の都合でメールアドレスが付与できないPCがあるため)</p> <p>④大型モニターの推奨品の型番を参考に教えてほしいです。</p> <p>⑤3日処理の申請と消防通知書だけを電子システムで行う選択は審査機関と取り決めれば良いのか？そもそもシステムに設定できるのか？</p>	<p>③一つのアカウントで電子申請受付システムに同時アクセスができる仕様となっていますが、推奨しておりません。ご利用になる方が複数名である場合、ご利用になる方毎のアドレス(とID)をご用意いただけよう推奨しております。</p> <p>電子申請受付システムでは、担当者割振り機能や決裁などを行った主体を記録する機能がございます。複数の方が同じアドレス・IDでログインしてしまうと、これら担当者割振り機能や主体の記録において登録できるアカウントは1つのみ(例: 予防課アカウント)となってしまいます。</p> <p>こうした、アカウントを担当者間で共通とした場合のデメリットも含め、運用方法をご検討いただければ幸いです。</p> <p>④以下のURLの資料P5にモニターについての記載がありますので参考にしてください。</p> <p>https://www.icba.or.jp/zzfilebox/denshishinsei/20241031_ryuujikou.pdf</p> <p>⑤留意事項に記載を入れていただくなど審査機関に同意・通知の受付できる範囲を明確に分かるようにしていただく必要があります。システム上では設定できません。</p>
37-1	機能・仕様・技術的要望	行政機関	<p>・審査担当者、建築主事など、審査する者それぞれでメールアドレスが必要になりますか？</p> <p>・電子決済機能が搭載されていないとのことですが、実際に電子申請を実施されている自治体がどのような方法で電子決済しているか事例をまとめて教えていただきたいです。</p>	<p>・一つのアドレス(とID)で電子申請受付システムに同時アクセスができる仕様となっていますが、推奨しておりません。ご利用になる方が複数名である場合、ご利用になる方毎のアドレス(とID)をご用意いただけよう推奨しております。</p> <p>電子申請受付システムでは、担当者割振り機能や決裁などを行った主体を記録する機能がございます。複数の方が同じアドレス・IDでログインしてしまうと、これら担当者割振り機能や主体の記録において登録できるアカウントは1つのみ(例: 建築指導課アカウント)となってしまいます。</p> <p>こうした、アカウントを担当者間で共通とした場合のデメリットも含め、運用方法をご検討いただければ幸いです。</p> <p>・各自治体の電子決済の方法について、まとまった情報を持っていないません。銀行振込、クレジットカード決済、ペイジー、電子マネーによる方法などがあるようです。自機関の他部署で電子決済を実施している場合はそちらも参考になるかと思います。</p>

37-2	機能・仕様・技術的要望	行政機関	<p>・電子申請から確認、完了検査、検査済証発行までの一連の流れについて、動画で紹介していただけると庁内で関係者に説明するときに大変助かりますので、ご検討いただけたと幸いです。</p> <p>・現在、独自の台帳システムを用いています。独自システムに連携させる場合、独自システムをやめて全てICBAシステムにて電子申請受付を運用する場合、それでお見積りを作成していただきたいです。</p> <p>・クラウドにデータが保存されることについて、自治体側で個人情報等について整備すべきことや実際に他の自治体で整備された事例などあれば教えてほしいです。</p> <p>・独自システムを利用している民間審査機関からICBAシステムで報告を受けることはできるようになりますか？</p> <p>・長期優良住宅の認定申請について、導入予定など現時点での見込みがあれば教えてください。</p>	<p>・中間・完了検査についてはシステム開発中のため、今後の説明会で公表できるように検討します。</p> <p>・独自システムとの連携についてはご使用になられているシステム業者との調整が必要となりますので、そちらの業者にご依頼をお願いいたします。ICBAのシステムに乗り換える場合については、データ移行や必要な機能の確認が必要なため、直接ご連絡をお願いします。</p> <p>・クラウドにデータ保存について、市の取り決めがあるのかご確認いただけれと思います。他の自治体での整備状況について、情報を持ってはいませんが、システムのセキュリティに関する調書を求められる場合があります。</p> <p>・特定行政庁と民間審査機関で、データの送信方法を決めていただくことになるとともに、特定行政庁側での審査報告を電子で受けるための、台帳整備が必要となってきます。以下URLに電子報告実施団体の一覧がありますのでご参考にしてください。</p> <p>https://www.icba.or.jp/kyoyodb/top/denshihoukokujokyo.pdf</p> <p>・現時点では導入予定はありません。</p>
38	機能・仕様・技術的要望	指定確認検査機関	既に独自で電子申請に対応しています。このシステムを導入後、独自のシステムで受理した案件(適合通知済)のデータを、このシステムに移行(クラウドサーバーとして、データの保存だけを行う)して一括管理することは可能ですか？	データ保存にだけの利用については想定していないため、移行しての一括管理はできません。
39	機能・仕様・技術的要望	消防機関	用途、面積などにより電子申請の対象を制限できるか。また、その際の確認機関に対するアナウンスはシステム上で可能か	システム上のアナウンスとしては留意事項又は利用規約に記載をして審査機関に同意・通知の受付できる範囲を明確に分かることとしていただく必要があります。システム上で自動制御できません。
40	機能・仕様・技術的要	保健所	消防側に同意依頼があり、引受承諾を行った後に書類訂正が必要であることが発覚した場合、承諾日を変更することは可能ですか？	引受承諾後の補正は本審査で指摘の上修正を求め、訂正後同意で問題ありません。本受付後に同意で処理した後は同意日の変更はできません。
41	機能・仕様・技術	行政機関	長期優良住宅の電子申請受付機能は今後装備される予定はありますか。	中長期的な課題とは考えていますが、今のところ装備の予定はありません。

42	機能・仕様・技術的要望	行政機関	各行政庁の現在の運用手順に合わせたカスタム機能の実装は予定していますか。また、建築設備の申請を予定していないとのことでしたが、エレベーターもでしょうか。	カスタム機能の実装は予定していません。建築設備については、昇降機、小荷物昇降機、エスカレーター以外が対象外となっております。
43	機能・仕様・技術的要望	行政機関	<ul style="list-style-type: none"> 申請ごと法定上の受付日を記録する機能はありますか。担当者が引受承諾ボタンを押した日という認識で良いでしょうか。誤操作などがあった場合に後から編集できる機能はあるでしょうか 建築設備の申請は対応予定なし、というコメントと、メジャーなものはおよそカバーできている、とのコメントがありました。昇降機の確認申請、計画通知の受付機能は実装予定あるでしょうか。あるのであれば、昇降機に合わせた必要書類の確認機能などあるでしょうか 	<p>本システムでは、「引受審査」画面で担当者が【引受承諾】ボタンを押下した日時が、当該申請の「受付日」として自動的に記録されますが、審査機関側で過去/未来の日付を含めて編集できる仕様となっております。なお、誤って操作した場合引受承諾を取り消し、受付日欄を修正した後に、再度引受承諾を行うことも可能です。</p> <p>※現時点での機能では、台帳登録閲覧システムへの連携を行い、引受承諾書を発行する前提で搭載されているため、電子申請受付システムの画面上で、申請者に對して受付日などを表示する機能はございません。</p> <p>昇降機の確認申請・計画通知は対応済みです。必要書類の確認機能は搭載されていません。</p>
44	機能・仕様・技術的要望	消防機関	<ul style="list-style-type: none"> 1つのアカウントで何名の使用ができますか？また、1つのアカウントで複数名が同時に見ることは可能ですか？ 図面(PDF)はデータ保存できますか？ 	<ul style="list-style-type: none"> 一つのアドレス(とID)で電子申請受付システムに同時アクセスができる仕様となっていますが、推奨しておりません。ご利用になる方が複数名である場合、ご利用になる方毎のアドレス(とID)をご用意いただくよう推奨しております。 電子申請受付システムでは、担当者割振り機能や決裁などを行った主体を記録する機能がございます。複数の方が同じアドレス・IDでログインしてしまうと、これら担当者割振り機能や主体の記録において登録できるアカウントは1つのみ(例:建築指導課アカウント)となってしまいます。 こうした、アカウントを担当者間で共通とした場合のデメリットも含め、運用方法をご検討いただければ幸いです。 図面はシステム上に保存されます。それをダウンロードすることも可能です。
45	機能・仕様・技術的要望	保健所	保健所が通知を受けて審査するに当たり、保健所側からシステムにアップロードされた図面を閲覧することは可能なのか。保健所側の導入手数料は、今後も恒久的に費用が発生しないという認識で良いか。	<p>保健所側から審査機関へ意見を述べる場合に資料をアップロードして送付した時点で保存されますので、この場合は閲覧することが可能です。</p> <p>費用については現時点では有料の予定はありません。</p>

46	機能・仕様・技術的要望	行政機関	DXFファイルのやり取りは可能でしょうか	DXFファイルままのやり取りできません。ZIPファイル化により可能です。
47	機能・仕様・技術的要望	行政機関	手数料徴収のためのカード機能は必要になるものと思います。カードにより支払対象及び金額が特定された後、収納代理事業者に引き継ぐことができれば、入金確認がスムーズになると思います。	ご意見ありがとうございます。課題とは感じていますが、各機関において収納方法が一律ではないため、現在のところ実装の予定はありません。
48	費用・利用料	消防機関	消防機関は永年無料でしょうか？	消防機関および保健所等は、今後も無料でご利用いただけます。令和8年度以降も利用料は発生しません。
49	費用・利用料	行政機関	限定特定行政庁(確認件数200件以下)の建築行政共用DB利用料金は以下の考え方でよいでしょうか。 契約している各種システム利用料(台帳、配信、建築士等) + 電子申請受付S(15万円)	その通りです。
50	費用・利用料	消防機関	消防機関のシステム利用料は今後も無料が継続されるのか。それともこの先利用料が発生する予定はあるのか。	消防機関向けの「電子申請受付システム(消防・保健手続利用)」は、令和8年度以降も無償提供が継続されます。審査機関のみ有料となります。
51	費用・利用料	保健所	保健所(浄化槽所管部署)はLGWAN環境があれば無料でシステム導入でき、利用についても永続的に無料という認識でよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。インターネット環境でも可能です。利用料については現在のところ、有料とする予定はありません。
52	費用・利用料	行政機関	台帳システムを使っているので、電子申請受付システムの利用料が発生することなる。それに対しての説明が少なかったように感じる。 具体的に何から始めたらよいかがわからない。 手数料納付の機能がないと、結局窓口に来ていただくことにならないか。	台帳システム利用の場合、来年度より電子申請受付システム利用が前提となり利用料が発生することになります。電子申請を始めるあたり、何から始めたらよいかとのことですですが、まずは導入相談会で配布しました、チェックシートを参考に準備を進めていただければと思います。手数料の件についてですが、各機関で検討いただくことになるかと思いますが、納付書を郵送対応、銀行振込、クレジットカード、ペイジーなどが考えられます。内部の他の部署で電子納付を行っている部署があればご確認いただければと思います。

53	費用・利用料	行政機関	<p>・受付S導入時と同様に、令和9年度から台帳Sを使うためには確認申請用CDEの利用を前提とする可能性はないということで間違いないか。予定があるのであれば早めに教えていただきたい。</p> <p>・受付Sの「40万円の数字の根拠」及び「下限値を申請件数100件以下としている根拠」を教えていただきたい。開発費及び保守費、維持費等の具体的な数字において妥当な金額なのか、説明する必要あるため知りたい。</p>	<p>・令和9年度から台帳S利用に確認申請用CDEの利用を前提とする予定はありません。</p> <p>・40万円の根拠 システム利用により、申請1件当たり4000円のコスト削減が期待できると想定。4000円 × 100件 = 40万円。</p> <p>・4000円の根拠 郵送費2880円 + 図面印刷費340円 + 郵送作業費780円</p> <p>郵送費 ①補正指示郵送費720円 × 補正2回 = 1440円 ②消防同意依頼1回 = 720円 ③済証・副本交付1回 = 720円 以上計2880円</p> <p>図面印刷費 ①補正指示2回 ②消防③済証交付計4回 × 85円 = 340円</p> <p>郵送作業費 印刷、印刷物保管、郵送時間の削減コスト申請1件当たり概ね780円前後</p> <p>・下限値100件</p> <p>利用料算定を簡素化するため、1件刻みではなく一定のレンジ幅を持たせるべきこと。年間確認件数には審査機関により0件～40000件の幅があるが、1000件未満に集中していること。以上より、1000件未満のレンジ幅は100件が適当と判断したことにより、下限値は100件となった。</p>
54	費用・利用料	行政機関	今後見込まれる利用料について。(BIM審査、クラウド等)	ICBAの契約担当にご連絡願います。
55	費用・利用料	行政機関	確認申請の件数が少数の金額設定も導入していただけると幸いです。また、後日回答について他市や検査機関等の回答も知りたく、HPにアップされるのでしょうか。その際はメールで通知していただけると幸いです。	利用料の件、ご意見ありがとうございます。他市や検査機関等の照会回答については後日ホームページにアップし、お知らせをする予定です。
56	費用・利用料	指定確認検査機関	指定確認検査機関での消防手続きのみの利用料は、確認交付件数(弊社は12,000件超え)で算定されております。実利用想定件数(2024年想定は約250件)との乖離が大き過ぎるため、利用料の算定方法について再検討いただけませんでしょうか。 弊社の場合、東京消防庁と横浜市が既に独自のシステムで開始されていることの影響が大きいです。	ご意見ありがとうございます。申し訳ございませんが、現時点では利用料の算定方法の見直しの予定はありません。

57	費用・利用料	行政機関	<ul style="list-style-type: none"> 台帳Sは引き続き使用させてもらいたいが、確認申請件数が極めて少ない中で受付Sにより40万円の費用が増加することを合理的に説明するのに苦慮している。費用が増えるのは構わないが、せめて情報通信技術を活用した行政の推進等に関する法律第5条第5項における措置の一環として、国交省からガイドラインや方針ではなく、デジタル基盤の共通化に関する通知等を出してもらうことは可能か。 ・デジタル活用推進事業債において、本システム利用料は基本的には対象外という認識で間違いないでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・国交省からの文書発出等の動向は不明です。
58	費用・利用料	行政機関	<ul style="list-style-type: none"> 国交省関連の要望・確認事項等もひとまず書いてしまいましたが、関与できない場合はご了承ください。 ・令和8年度、特定行政庁は確認申請用CDEの基本料金は無償で利用できるとありますが、利用申請等が必要になるのでしょうか？ ・確認申請用CDEの従量料金はデータ量に比例すると思うが、確保している容量を超えた場合は自動的に使えなくなるのでしょうか。容量追加等の申請をせずに、自動的に追加されてしまうとなると、予算上対応できなくなる可能性がある。受付時に容量を注意して確認する必要が出てくるのかどうか検討したい。 ・確認申請用CDEの従量料金のデータ量の加算は、事前審査によるデータ受信も含まれるか。承諾をおして本受付をしていてもデータ量に加算されるのでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和8年度の確認申請用CDEについて、利用申請が必要となります。 ・契約時点で確保した容量の上限を超えると、新規アップロードやデータ保存ができないなくなる(警告表示後、利用制限)運用です。 ・事前審査段階で受信したデータ(=本受付前の状態)も、一時的にCDE上へ格納されるため、ストレージ容量には加算されます。

番号	カテゴリ	質問機関	質問	回答
1	システム導入・運用	保健所	保健所です。導入への必要環境3に、利用者ごとに登録をする必要があるとありますが、職員の異動があった場合、前任者のアカウントで行った審査等の閲覧や審査の継続は可能でしょうか。	審査引継ぎ可能です。新たな人のアカウントを作成して引継ぎすることができます。また、前任者のアカウントをもとに設定する場合は、ワンタイムパスワードが必要となるので、前任者が個人のアドレスで登録していた場合にはメールアドレスの変更も必要です。
2	システム導入・運用	消防機関	ICBA電子申請受付システムと、ICBA以外の電子申請受付システムの違い(ICBA電子申請受付システムを採用するメリット)をまとめた資料はあるでしょうか？	現時点では他のシステムとの比較検討の資料はありません。各機関で導入予定のシステムと比較をお願いします。
3	システム導入・運用	消防機関	組織内で確認(決裁)を行う場合は、結局印刷することになりますか？	電子決裁を導入済の機関においては、電子申請受付システムからダウンロードを行って、データでの決裁は可能となります。導入されていない場合は印刷してでの決裁もあります。 電子申請Sには、審査経過を手動登録する機能がございますので、こちらの機能を利用した内部決裁に業務を変更することもご検討ください。様々な方法の中から、各機関で運用を検討いただくことになります。
4	システム導入・運用	消防機関	当消防本部は3市2町で構成される組合消防であり、各市町を所轄する消防署にて消防同意事務を行っています。各市町の消防署ごとにアカウント取得し、事務を行うことは可能ですか。	各消防署ごとに組織アカウントを取得することができます。 また、その場合に消防本部配下に分署の消防アカウントが発行され、消防本部・配下に紐づく分署間で案件を共有することができます。 詳しくはICBAホームページに公開している操作説明書のうち、消防機関向け_支店間共有方法(https://www.icba.or.jp/zzfilebox/ICBA-DS_usermanuals_appdx1_20250929.pdf)のマニュアルをご参照ください。 (2025/11/27更新)
5	システム導入・運用	保健所	本市の保健所では8課で当該業務を行っております。このシステムを利用するにあたっての登録は、課ごとに必要でしょうか。	課ごとでそれぞれ別の組織として登録も可能ですし、保健所組織として登録を一つとしてとして8課分の担当のアカウントでも可能です。運用方法により選択していただくことになります。 組織アカウントを保健所のみに発行する場合、課や保健センターごとに発行する場合それぞれにおける操作方法は消防機関アカウントと同様になります。そのため、詳しくはICBAホームページに公開している操作説明書のうち、消防機関向け_支店間共有方法(https://www.icba.or.jp/zzfilebox/ICBA-DS_usermanuals_appdx1_20250929.pdf)のマニュアルをご参照ください。 (2025/11/27更新)

6	テスト・サポート・環境		今後開催する電子申請についての研修等の情報があればご教示下さい。	研修は今のところ予定はありません。導入や操作方法での不明点については、当センターのHP上の動画等をご覧いただくほか、個別に問合せ願います。
7	テスト・サポート・環境	消防機関	LGWAN導入予定で、インターネットで使用開始し、将来的にIGWANに切り替えようか検討中です。切り替えは可能でしょうか。またインターネットとLGWANの差異などはありますでしょうか。(現在利用しているインターネットは回線速度があまり早くありません。)	電子申請受付システムはLGWAN回線からの利用にも対応しています。LGWANでの利用も検討いただければと思います。回線速度については行政庁ごとの利用状況によっても異なるので、現状との差異が生じるかは不明です。
8	テスト・サポート・環境	保健所	改めて、こちらで質問します。ハードウェアは、PCやパソコンということですが、これは狭い意味でのPC(PC/AT互換機)に限られるのでしょうか。Chromebookなど、Chromeがあれば利用できるという理解でよろしいでしょうか(既出でしたらすみません)	推奨しているのは、ノートパソコンやデスクトップパソコンです。Chrome、Edge、Firefoxなどの標準的なブラウザー(開発元のサポート期限内のもの)などが使用できるデバイスであれば、電子申請受付システムが開けます。全てのデバイスで検証してはいませんので、必要に応じてインターネット検証環境でお試しいただければと思います。推奨としてはCore i5(第8世代以降)プロセッサ、メモリ8GB程度のパソコンとしています。 インターネット検証環境 https://www.icba.or.jp/denshishinsei/reception-system.html
9	テスト・サポート・環境	消防機関	LGWAN回線は準備済みです。LGWAN回線から受付システムの申し込みはできますか。	LGWAN回線もしくはインターネット回線で利用することができます。
10	テスト・サポート・環境	行政機関	ダウンロードした申請図書を審査経過として保存する必要があり、どれくらいの容量になるか試算したいと考えております。現状の平均でよいのですが、1号、2号、3号での1申請あたりのデータ容量をそれぞれお教え願います。	1号、2号、3号とそれぞれのデータの平均の情報はありませんが、ダウンロードして保存する場合、データ量が多い物件で1件あたり、1万m ² 程度で500MB(修正した数だけ倍になります)、一戸建てでは300MB程度が見込まれます。1万m ² 程度の物件で補正の回数を考慮すると最大2G程度です。

11	テスト・サポート・環境	行政機関	<p>消防同意を受けた後のシステムの画面等は見ることはできますか？どのような事務処理をするのか確認したいです。建築確認のような動画で見てみたいのですが可能でしょうか。</p>	<p>動画の用意については以下のURLに用意があります。また、インターネット検証環境を用意していますので、システム上で確認することもできます。</p> <p>審査機関向け https://www.youtube.com/watch?v=IHfu8B8xYbo</p> <p>消防機関向け https://www.youtube.com/watch?v=gw_G3_ESvrE</p> <p>インターネット検証環境(以下のホームページの中間にあります。テスト用のアカウント、操作練習用のデータもあります。) https://www.icba.or.jp/denshishinsei/reception-system.html</p>
12	テスト・サポート・環境	消防機関	<p>消防機関です。現在試行での導入をしており、今後の本運用に向けて、検証を行っている段階です。検証については、役所等と協力しながら実施している状況ですが、検証するための申請データが少なく、あまり進んでいない状況です。ICBA様より、検証用の申請データの提供などがあれば、検証もより進捗があるかと思うのですが、そのようなサービスはありますか？</p>	<p>必要となる検証用のデータについて、個別にご相談ください。</p> <p>図面データについては https://www.icba.or.jp/zzfilebox/sample01_A01_kenchikubutsu.zipにあります。</p> <p>ICBA問合せURL https://www2.icba.or.jp/contact/index.php</p>
13	テスト・サポート・環境	行政機関	<p>現在、当市では試行運用中で、テストに参加してもらえる申請者へ声掛けしている状況です。当初予算要求に向け、システムのテスト操作を行い、審査に伴うPDF編集ソフトやペントタブレット等の周辺機器の推奨規格などを参考に教授いただけますと助かります。ただ、設計者等の高齢化が進み、電子申請がどの程度出てくるのかによっては周辺機器を整備せず、電子的申請(データとアナログの混在による事務の煩雑化)対応になるのかと不安も抱えています。</p>	<p>推奨はありません。使用してみて使いやすいものをお選びいただければと思います。高齢者対応では、電子申請受システムはそこまで煩雑ではないので、申請者とご相談いただければと思います。データとアナログ混在については、ご指摘の通りですが、紙申請も電子申請受付システムで手数がかかりますが、手動登録が可能ですので、ご検討いただければと思います。PDF編集ソフトやペントタブレット等の周辺機器の参考資料になります。以下のURLをご確認ください。</p> <p>chrome-extension://efaidnbmnnnibpcajpcgkclefindmkaj/https://www.icba.or.jp/zzfilebox/denshishinsei/20241031_ryuuijikou.pdf</p>
14	テスト・サポート・環境	消防機関	<p>昨年度、テスト登録させていただきましたが、そのまま本登録に移行されていますか？</p>	<p>テスト利用から、本登録には移行されません。別途、本登録の申し込みをお願いします。</p>

15	テスト・サポート・環境	行政機関	当市では審査時にマーカーとペンを使ってチェックを行います。現在一般的なPDF加工ソフトで検証を行っていますがかなり時間がかかっています。 電子申請導入して効率が下がらないために効率の良いPDF加工ソフトをご教授いただければ幸いです。	特に推奨しているソフトはありませんが、Adobeとかを使用していただければと思います。PDFについての参考資料が以下のURLの資料P9、10にありますので併せて、ご確認ください。 chrome-extension://efaidnbmnnibpcajpcgclefindmkaj/https://www.icba.or.jp/zzfilebox/denshishinsei/20241031_ryuuijikou.pdf
16	テスト・サポート・環境	消防機関	1申請あたりのデータ容量は最大で2Gという回答でしたが、当市は保存する必要があり、環境整備の関係で必要なため1号、2号、3号での1申請あたりのデータ容量をご提示ください。	申請ごとで図面サイズや枚数などによりデータ量が大きく変わるため、各号でのデータ量をお示しできません。 一概ではありませんがデータ密度が高い場合、1万m ² 程度で500MB(修正した数だけ倍になります)、一戸建てでは300MB程度が見込まれます。1万m ² 程度の物件で補正の回数を考慮すると最大2G程度です。
17	テスト・サポート・環境	消防機関	質問が先に出ていたらすいません。来年導入される中間検査完了検査についてどのように行うことを想定していますか？タブレット端末などを検査現場に持っていくことが想定されますが、その場合、申請書、図面を見るために必要スペックなどが決まっていたらご教示願います。	現場検査用のタブレットの配備もしくは必要図書を印刷して対応のどちらかになるかと想定されます。タブレット端末のスペックなど決まっておりません。以下のURL資料のP8に現場タブレットについての参考資料があります。 http://www.icba.or.jp/zzfilebox/denshishinsei/20241031_ryuuijikou.pdf
18	テスト・サポート・環境	行政機関	ペンタブやタッチパネルを導入したが活用できないとの声を聞きます。聴取数が少なく真意は不確かです。効率が上がったという声があればお教え願います。また、どの様なところが効率を上げる要因となっているのでしょうか。	民間の一部の審査機関では利用しているとは聞いていますが、効率という点については紙での審査と一長一短があるようです。デバイスでの効率化に期待するよりも、電子でやり取りを行う部分を効率化とお考え下さい。
19	テスト・サポート・環境	行政機関	来年2月に検証できるとお聞きしている中間・完了検査申請、軽微変更、省エネ判定等ですが、使用感がイメージできず内部への説明に苦慮しております。マニュアルが作成済みであればご提示いただけないでしょうか。	現時点では開発段階のためマニュアルを提示できる状況ではありません。来年2月くらいまでお待ちください。
20	制度・連絡・通知	保健所	保健所へ通知が届いた事はどのように分かるようになっているのでしょうか。メールなどでお知らせしていただくような運用でしょうか。	電子申請受付システムの利用権限として、管理権限が付与されているユーザに対して、保健所通知が提出された旨のメールが自動送信されます。
21	制度・連絡・通知	保健所	保健所です。ICBA様のシステム上提出される通知書は、様式は共通のものになりますか？(紙で提出される通知書は、確認審査機関によって様式が異なることが多いため)	保健所通知の様式は共通になります。提出するものについては共通、返すものについてはカスタマイズが可能となっています。

22	制度・連絡・通知	保健所	保健所への通知について、役所の建築課から通知が来るケースの場合、役所の建築課と保健所の両方にシステムを導入しなければならないという認識でよいでしょうか？	ご認識のとおり、役所の建築課と保健所の両方のシステム導入が必要です。
23	制度・連絡・通知	消防機関	保健所です。特定建築物に該当せず審査対象外となる場合の通知は、どのような形で処理されるのでしょうか。	保健所通知が無い場合は、そのまま確認済証が交付されます。保健所通知がないと確認が処分できないという制御はありません。
24	制度・連絡・通知	行政機関	確認申請とあわせて概要書、工事届の書類の提出がありますが、そちらの手続きはどうなるのでしょうか。	概要書は申請書と一緒に入力でき、第3面がPDFとして提出されます。工事届についてはPDFとして添付して提出することになります。
25	制度・連絡・通知	保健所	保健所ですが、特定建築物に該当する建築物について、検査機関から保健所への意見照会が失念されるケースが多発しています。こちらのシステムでは、意見照会が完了しないと建築確認が完了しない流れになっていますのでしょうか。	システム上では意見照会が完了していない場合、建築確認済証の交付が可能です。
26	制度・連絡・通知	保健所	保健所ですが、建築主事・審査機関に対して、意見通知を回答する場合、公印をついたものを送付しておりますが、システムを使用する場合は、システム上で審査機関に対して意見通知が送付される形になるのでしょうか。	建築主事・審査機関に対して、指摘をする方法には2択があります。 ①補正を伴わない意見照会の場合には、チャット機能にて審査機関-保健所間でやり取りしていただく(ファイル添付も可) ②補正を伴う場合には、再提出を促すコメントを入力したうえで、引受拒否を行う(ファイル添付も可) また、押印したものをPDF化して添付ファイルを送ることもできるので、各機関でやり易いように運用していただければと思います。
27	制度・連絡・通知	保健所	保健所でアカウント申請していない場合、保健所通知は紙で通知ということになってしまうのでしょうか？	当システムのご利用には、アカウントのご登録が必要です。申請していない場合は、おっしゃるとおり紙での通知になります。
28	制度・連絡・通知	消防機関	本市では、消防同意事務において局内システムを使用しています。消防局システム関係機関への電子申請受付システムに関する周知はされていますでしょうか。また、局内システムと電子申請受付システムを連携するにあたり、業者から相談させても問題ないでしょうか。	システム構築業者への周知は行っていません。電子申請受付システムのベンダーへの説明は今後の課題です。また、局内システム業者が連携にあたりICBAに相談されることについては問題ありません。案件情報を局内システムに直接流し込む機能が電子申請受付システムにはありませんので、そこも含めてご相談になります。CSV形式での出力ができますので、それを局内システムに取り込む機能を追加できればスムーズに対応できると考えます。

29	制度・連絡・通知	消防機関	同意に、消防長印や電子署名は必要でしょうか？	電子申請受付システムには、電子署名や電子印の機能がありません。法的には不要となっています。機関によっては消防長印や電子署名を残す場合にそれを排除するものではありません
30	制度・連絡・通知	保健所	前出と同様の質問になりますが、保健所側で可能な操作は、通知の確認及び、第6項に基づく意見の送付で間違いないでしょうか。	その通りとなります。
31	制度・連絡・通知	消防機関	導入相談会事前質疑回答 番号24(特定防火対象物で延べ面積1,500m ² 以上、非特定防火対象物で延べ面積3,000m ² 以上など条件を付けての電子申請から開始を予定しています。特定行政庁や確認検査機関へのアナウンスは、システム上で可能か。)の条件について、詳細な条件についてどのようなものがありますか。	アナウンスは可能です。基本情報設定の中の留意事項又は利用規約に書き込んでいただくことでアナウンスが可能です。
32	機能・仕様・技術的要望	行政機関	「2026年度以降の機能拡充候補」のページに、「概要書WEB閲覧機能」とありますが、これは本電子申請受付システム内で具備予定の機能なのでしょうか。。？(現在 内閣府HPの地方分権改革関連で議論されていますが、一般の方でも閲覧ができるシステムかと思っていました)	機能拡充とする方向ですが、まだ、具体的に機能搭載するか、まだ決まっていません。概要書のweb閲覧は一般の方の閲覧ができる想定ではありますが、具体的な回答は現時点ではできません。
33	機能・仕様・技術的要望	消防機関	図面等がクラウド上に15年間保存されるということですが、消防が別で保管する場合には、ダウンロード等は自由にできるのでしょうか？	可能です。テキストデータについてはcsv形式、添付ファイルは添付された形式でダウンロード可能です。
34	機能・仕様・技術的要望	消防機関	消防機関です。消防同意をする際に「消防用設備等通知書」を交付しますが、電子申請受付システムの場合、システム上で交付することはできますか？	消防同意の返信時に添付ファイルをつけることができます。そちらで交付願います。
35	機能・仕様・技術的要望	消防機関	AIアシスタントは、消防用設備の包含等を図面上にしてくれるものものになるのでしょうか？	AIアシスタントは、受付システムの機能ではなく、このシステムを使用する上での運用方法や、使用方法などを回答するためのものになります。
36	機能・仕様・技術的要望	消防機関	CSV出力可能とのことですが、抽出する項目を選択できますか？それとも、全項目を一括で出力されてしましますか？	抽出項目の選択はできません。抽出項目は以下の操作説明書該当ページをご確認ください。 操作説明書_消防機関向けP23 https://www.icba.or.jp/zzfilebox/ICBA-DS_usermanualC_Shobokikan_20250328.pdf

37	機能・仕様・技術的要望	消防機関	システム内の図面に直接PDF加工ソフトで書き込みすることは可能でしょうか？	システム内で直接書き込むことはできません。一旦ダウンロードしていただき、書き込み後にアップロードしていただくこととなります。
38	機能・仕様・技術的要望	行政機関	設計者が修正図を提出した場合変更点が分かる仕組みのようです。しかし、構造計算書などで改行されると全てが変更点として認識されるとの回答がありました。今後この点については改善されるのでしょうか。	電子申請受付システムには差分チェック機能があり、どこが変更があったのか分かるようになっています。ご質問の通り、改行されると全てが変更点として認識されます。この点の改善については、現時点では追加改善の予定はありません。
39	機能・仕様・技術的要望	行政機関	審査機関が書き込みをした審査図書も同様に保管をしたいのですが、電子申請システムクラウド上に保管はできないのでしょうか？オフラインで保管するには容量が大きすぎて対応できず、最終的に紙印刷保管となると、省スペース化や業務効率化につながらない為対応に苦慮しています。	審査機関が補正依頼時に添付した指摘ファイルは修正依頼送信時に自動保存されます。単純な保存はできませんので注意が必要です。
40	機能・仕様・技術的要望	消防機関	システム内で修正を依頼する際に、消防で図面上に記載し添付して返信することはできますか？	PDF図面をダウンロードし、PDF編集ソフトで書き込みを行った上で、アップロードして指摘を返すことは可能です。
41	機能・仕様・技術	消防機関	アクロバットプロを使用した場合、ICBA上で開いた状態でPDFの書き込みや保存はできるのでしょうか？	電子申請受付システム上ではできません。一度図面をダウンロードしていただき、書き込みをしたPDFをアップロードすることになります。
42	機能・仕様・技術的要	消防機関	ICBAの台帳閲覧システムへのデータの移し替えは1申請につき1回のみとされていましたが現在上書きできるように聞いております。間違いないでしょうか。	その通りです。上書きされます。
43	機能・仕様・技術的要	行政機関	確認済証交付後に計画変更に該当しない変更があった場合には図面の訂正是可能でしょうか	申請者から軽微な変更申請をしていただくことで、訂正後の図面を受け取ることができます。
44	機能・仕様・技術的要望	消防機関	(2)消防機関が指定する様式を使用することはできるのか。	システムの制御はありませんので、使用してもらいたい様式を審査機関等に送っていただき、それをPDFで提出してもらうように依頼することは可能です。また、予め利用規約や留意事項に様式のURLや提出義務を記載することもご検討ください。

45	機能・仕様・技術的要望	消防機関	<p>①一つの組織で複数のアカウントを持つことはできますか。</p>	<p>個人のアカウントであれば複数持つことは可能です。機関内の職員に個人のアカウントは各機関で発行できます。加えて、ICBAに相談・お申込みいただくことで、各消防署ごとに組織アカウントを取得することが可能です。</p> <p>その場合には消防本部配下に分署の消防アカウントが発行され、消防本部・配下に紐づく分署間で案件を共有することが可能となります。</p> <p>詳しくはICBAホームページに公開している操作説明書のうち、消防機関向け_支店間共有方法(https://www.icba.or.jp/zzfilebox/ICBA-DS_usermanuals_appdx1_20250929.pdf)のマニュアルをご参照ください。</p> <p>(2025/11/27更新)</p>
46	機能・仕様・技術	消防機関	<p>1つのモニターで複数の図面を同時に表示することはできますか。</p>	<p>表示することはできます。</p>
47	機能・仕様・技術的要	行政機関	<p>完了検査後に軽微な変更があった場合、確認申請図面の加筆や訂正は申請者側、審査側のいずれでもできるようになるにでしょうか</p>	<p>完了検査 検査済証交付後は、変更ができないになります。一旦、検査済証を取り消したうえで、訂正→再度検査済証発行という手順で可能です。</p>
48	機能・仕様・技術的要	消防機関	<p>仮使用、許可申請、計画通知の受付は今後実装されますか。</p>	<p>計画通知は実装しています。仮使用、許可申請は時期は未定ですがアップデートで取り込む予定です。</p>
49	費用・利用料	指定確認検査機関	<p>ICBA電子申請受付システム以外にCDEや通知報告システムなど多数あり、全て利用するとかなり高額な利用料となってしまいます。どのシステムを利用すれば良いのか判断しづらいため指定機関向けの分かりやすい資料もしくは別途説明会の予定はございますでしょうか。</p>	<p>「電子申請受付システム」のご利用には、「通知報告システム」のセットでのご利用が必要です。</p> <p>CDEは、単独で利用することができます。複雑になっており申し訳ありません。現在それぞれの資料のみとなっております。また、説明会について今のところ予定はありません。</p>
50	費用・利用料	消防機関	<p>消防機関は無償利用とのことですが、今後有料化されることはありませんか？</p>	<p>将来も無償となります</p>

番号	カテゴリ	質問機関	質問	回答
1	システム導入・運用	行政機関	既存のシステムとの連携や、環境整備、各行政ごとに決済事務の処理の仕方が異なるので、システム導入は難しいのではないか。	ご意見ありがとうございます。汎用的なシステムのため、各行政府向けにカスタマイズを行うことができません。業務をシステムに合わせていただく部分が生じることがあります、導入の検討をいただければと思います。
2	システム導入・	消防機関	電子申請受付システム導入の申し込みは、いつでも可能ですか。	ICBAの営業日であれば可能です。ご利用開始の1か月前までを目途にお申し込みください。
3	システム導入・運用	保健所	現在、建築技師や指定検査機関からの特定建築物の照会がほぼない状況であるが、電子申請システムの導入にあたり、照会が増えていくのであれば、導入する必要がある。また、照会元がシステム導入されているが、保健所等がシステムを導入していない場合はシステムが活用できないと思うが、照会元のシステム導入が進まないと保健所での導入も進めても、維持管理のみになり思慮している。	ご意見ありがとうございます。
4	システム導入・運用	消防機関	消防本部内のDX化が課題であり、確認同意の電子申請に対し対応がアナログ状態が継続される。また、消防側の問題であるが、自治体によりDX化に予算計上対応に推進的でない。	ご意見ありがとうございます。
5	システム導入・運用	消防機関	導入されている部門でのシステム環境を例として参考にしたいです	電子申請を受付けている機関の一覧が以下のURLにありますので、参考にしてください。 https://afba.shinsei-kenchikugyousei-db.jp/guest/shobokikan
6	システム導入・運用	消防機関	システム導入に対して簡単な手順を示していただけると大変助かります。何卒よろしくお願い申し上げます。	用意している資料としては、初期手順書_消防機関向け(https://www.icba.or.jp/zzfilebox/ICBA-DS_shokimanualC_Shobokikan_20250328.pdf)を用意しています。導入についてであれば、以下のURLより消防機関用利用申込を提出いただき、初期手順書_消防機関向けに沿って設定を行っていただければ導入ができます。 https://www.icba.or.jp/kyoyodb/top/20241225_uketsuke-system_betten1.xlsx

7	テスト・サポート・環境	消防機関	<p>現在試行導入をしており、本運用に向けて検証を行っている状況です。</p> <p>現在、検証方法としては、役所等から検証に使えそうな申請があれば、それを試行モードとして同意依頼していただく、若しくは自分で検証用に申請データを作成しテスト利用のアカウントで検証を行う等の方法で対応しています。</p> <p>しかしながら、申請データがあまり集まらないため、あまり進捗がありません。</p> <p>ICBA様より、検証用の申請データ等があればそれを活用することで検証が捗るかと思うのですが、そのようなサービスは行われていますか？</p>	<p>検証用の申請データの提供はしておりません。テストアカウントで、検証用の申請データを作成で対応いただくようです。</p>
8	テスト・サポート・環境	保健所	保健所向けのシステムは2026年度の稼働となっているが、実際の運用に向けてクローズドなテスト環境を用意してもらえると導入しやすいと感じた。	他団体との共用環境ではありますが、2026年2月からテスト利用を予定しています。
9	テスト・サポート・環境	保健所	保健所は将来にわたって使用料が無料であること、93条通知にあたって、図面等が確認できることがわかつてよかったです。ただ、今後は、庁内の情報機器の環境が変わるために、使用できない可能性があることを不安に思っていますので、庁内の環境は注視していきたいと思います。	庁内の状況をご検討の上、導入をよろしくお願ひいたします。
10	制度・連絡・通知	消防機関	消防側の処理要領について詳しい説明をいただきたい。	<p>操作説明書_消防機関向けを用意していますので、ご確認いただければと思います。以下のURLよりご確認ください。</p> <p>https://www.icba.or.jp/zzfilebox/ICBA-DS_usermanualC_Shobokikan_20250328.pdf</p>
11	制度・連絡・通知	保健所	指定検査機関の現状の導入率は約1/4のことでしたが、件数ベースにするとどのくらいになりますか。	指定確認検査機関のみではありませんが、8月末までの確認処理件数として45件となっています。
12	制度・連絡・通知	消防機関	<p>消防同意等の保存は15年と御説明ありましたが、それ以降に閲覧したい場合はどのようになるのでしょうか。</p> <p>消防機関の使用料は無料のことですが、今後有料になる可能性はありますか。</p>	<p>現時点でお答えできる範囲となりますが、15年経過時に保存についてICBAより通知を行い、データの保存についてお伺いすることになります。その時点でご検討いただくことになります。</p> <p>消防機関の使用料について、有料の予定はありません。</p>

13	制度・連絡	保健所	利用の申し込み方法は別途また、ご案内があるのでしょうか。	2026年2月のテスト利用前にご案内予定です。
14	制度・連絡・通知	保健所	本システムを導入しない場合には、従来どおりに保健所への通知は行われるものと思ってよいでしょうか。本システムを導入した場合、保健所への通知があれば、メールか何かで通知が行われる(システムに定期的にログインしなくとも気づくことができる)仕様でしょうか。	導入しない場合は従来通りとなります。保健所への通知があった際には、登録しているメールアドレスにメールが送付がされます。
15	機能・仕様・技術的要望	行政機関	令和8年度に開始される検査申請、届出等の提出について、詳細を早めに把握したい(4月直前では内部の調整が困難です)。 システム内で確認済等スタンプを印字できるようにしていただきたい。 電子申請受付システムで受信した時点で発番される番号と台帳システムで管理する番号が紐付け可能となるよう共通の番号を付していただきたい。	令和8年2月より来年度実装機能のテスト利用開始予定です。ご要望についてのご意見ありがとうございます。
16	機能・仕様・技術的要望	消防機関	PDFファイルの編集ソフトがない場合は、一度ペーパー化して修正しないといけないと思います。編集したものを再度PDF化し添付すれば効率よくできる考えでよろしいでしょうか。	補正の指示を行うためであれば、その方法も可能です。やり易い方法で運用いただければと思います。消防機関側で審査機関から送付され図面を差替えることはできませんので、ご注意ください。
17	機能・仕様・技術的要望	消防機関	本登録に向けて検討中です 1点お尋ねします 本登録時に必要となるメールアドレスについて 組織管理者用と事務連絡用の2つのアドレス入力項目がありますが、複数のメールアドレスを必要とすると言うことでしょうか 当消防本部では所属課において代表メールアドレス1つでの運用となっており、複数のアドレスを持つことができません このことからお尋ねするものです	組織管理者と事務連絡のアドレスが同じでも支障ございませんが、ご利用になる方が複数名である場合、ご利用になる方毎のアドレス(とID)があるとよいです。電子申請Sでは、担当者割振り機能や決裁などを行った主体を記録する機能がございます。複数の方が同じアドレス・IDでログインしてしまうと、これら担当者割振り機能や主体の記録において登録できるアカウントは1つのみ(例:予防課アカウント)となってしまいます。 こうした、アカウントを担当者間で共通とした場合のデメリットも含め、運用方法をご検討いただければ幸いです。

18	機能・仕様・技術的要望	行政機関	<p>1機関内での複数アカウントでの作業により、利用料金はかかるない旨は先程伺いましたが、例えば、1つの申請に対して、複数人でログイン(意匠担当と設備担当が同時に見る・作業する等)することは可能ですか？さらに、審査機関で受付されてまだ消防機関に送付されていない申請について、消防機関側から申請書の内容を確認することはできますか？</p>	<p>1つの申請に対して複数人でログインし作業することは可能です。</p> <p>一方で、補正や決裁の追加など、電子申請受付システムにデータを登録するような挙動においては、先に行われた操作が優先され登録されますので、補正指示は電子申請受付システム画面への貼り付けで入力するなど、運用でご注意ください。</p> <p>(例)A担当者が補正指示のコメントを入力している最中に、B担当者がコメントなしのまま補正指示を行った場合、A担当者が入力中のデータが消失する</p> <p>審査機関から消防に送付していない場合は消防機関から申請者の内容を確認することはできません。</p>
19	機能・仕様・技術的要望	消防機関	消防OAシステムによる防火対象物台帳に反映させることは可能でしょうか。	電子申請受付システムからはCSVファイル出力と図面関係がPDFで出力されます。それらを消防OAシステムで取り込むことが可能かご確認いただければと思います。
20	費用・利用料	消防機関	消防機関は現在使用料無料とのことですが、今後有料になることはあるのでしょうか。	有料の予定はありません。
21	費用・利用料	行政機関	申請者がシステムを利用する際の手数料がどのくらいかかるか。 申請者のシステム利用の説明会などは検討しているか。	申請者には利用料がかかりません。申請者向けの説明会は今のところ予定はしていません。
22	費用・利用料	消防機関	必要な機材等がどうしても高額なため、すぐに利用開始とはいきない状況です。 全ての消防本部における消防同意が電子申請化されるのは、現状難しいのではないかと感じています。 今後、機材等をある程度永続的に無償サポートを行っていただくことは可能なのでしょうか。	機材等について、無償でのサポートはいまのところありません。
23	その他	保健所	どのような書式の書類が閲覧可能ですか。 閲覧可能な書類は、PDFとのことでしたが、竣工図面に関してはキャドをPDF変換したものなのでしょうか。印刷物をPDF読み取りしたものなのでしょうか。	保健所側で確認できる書類についてですが、図面はPDFとなります。その他も独自に求めている書類があれば、PDFでアップロードされたものを閲覧となります。図面については申請者が作成していますので、キャドからPDF変換したか確認はできません。